防衛省

MINISTRY OF DEFENSE

守りたい平和と
わたしの未来へ
まっすぐ。

採用パンフレット

国家公務員採用一般職試験

大卒程度試験

高卒者試験

社会人試験（係員）

防衛省専門職員採用試験

防衛省
大臣官房秘書課試験企画係

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1
防衛省代表：03-3268-3111（内線25000、25005）
URL: https://www.mod.go.jp/j/saiyou/

防衛省HP
採用ページ

防衛省採用チームX
（旧Twitter）

防衛省事務官・技官
採用チームInstagram

歩みをとめない。

サイバー・宇宙・AIなど新たな課題が
次々に生まれ出る激動の時代。
70年前の防衛省・自衛隊発足以来育んできた、
「わが国を守り抜く」との不変の使命が、
まさに今試されている。

この崇高な使命を担うのは、
防衛省でそれぞれの役目を
誠心誠意果たしている職員一人ひとりに他ならない。

「適者生存」
この使命を果たし続けるため、
我々は、常に進化し続けなければならない。

安全保障という広大な舞台。
時には、時代の変化のスピードに圧倒されることもあるだろう。
ただ、ここには、我々に必要な無限の可能性が秘められている。

わが国を守り抜くために、
この舞台で何ができるだろうか、何をすべきだろうか。
我々は一人ではない。
変化を恐れず、挑戦を楽しむことのできる仲間がいる。

あなたの挑戦をお待ちしています。

防衛事務次官　**増田 和夫**

わが国を取り巻く安全保障環境

国際社会は戦後最大の試練のときを迎え、新たな危機の時代に突入しています。グローバルなパワーバランスが大きく変化し、国家間の競争が顕在化し、特に米中の国家間競争が今後一層激しさを増す可能性もあります。また、グローバルな安全保障環境と課題は、わが国が位置するインド太平洋地域で特に際立っており、将来、さらに深刻さを増す可能性があります。

ロシアによる侵略とウクライナによる防衛

ロシアによるウクライナへの侵略は、ウクライナの主権と領土一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国連憲章を含む国際法の深刻な違反であり、欧州のみならずアジアを含む国際秩序の根幹を揺るがす暴挙です。また、NATO加盟国である米国の同盟国であり、欧州とはユーラシア大陸を挟んで対極に位置するわが国としても、欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障は不可分であるとの認識のもと、今後の欧州情勢の変化に注目していく必要があります。

米国

2022年10月に発表した国家安全保障戦略や国家防衛戦略において、中国を「対応を絶えず迫ってくる挑戦」、ロシアを「差し迫った脅威」、北朝鮮を「持続的脅威」と位置づけ、米国単独では複雑で相互に関連した課題に対処できないとし、互恵的な同盟・パートナーシップが国家防衛戦略の重心との認識が示されました。また、インド太平洋地域においては、わが国を含む同盟国とのパートナーシップを深化させ、QUAD（クアッド）やAUKUS（オーカス）などの多国間枠組みを通じて、自由で開かれたインド太平洋（FOIP）を推進する姿勢を示しています。さらに、米艦艇等による台湾海峡の通過や南シナ海における「航行の自由作戦」を継続するなど、FOIPへのコミットメントを顕示しています。

中国

中国の対外的な姿勢や軍事動向などは、わが国と国際社会の深刻な懸念事項であるとともに、これまでにない最大の戦略的挑戦であり、わが国の総合的な国力と同盟国・同志国などとの協力・連携により対応すべきものです。

台湾情勢

台湾について、中国は、台湾は中国の一部であり、台湾問題は内政問題である旨、台湾に対する武力行使を放棄していない旨をたびたび表明しています。また、中国は、台湾周辺での軍事活動をさらに活発化しています。

北朝鮮

北朝鮮の軍事動向は、わが国の安全保障にとって従前よりも一層重大かつ差し迫った脅威であり、地域と国際社会の平和と安全を著しく損なうものです。大量破壊兵器などの不拡散の観点からも、国際社会全体にとって深刻な課題です。

ロシア

ロシア軍は、極東方面にも最新の装備を配備するなど、わが国周辺における活発な軍事活動を継続しており、わが国を含むインド太平洋地域におけるロシアの軍事的動向は、中国との戦略的な連携と相まって安全保障上の強い懸念です。

わが国の安全保障・防衛政策

安全保障の根幹は、国民の命と平和な暮らし、そして、わが国の領土・領海・領空を断固として守り抜くこと。わが国を含む国際社会は、深刻な挑戦を受け、新たな危機に突入しており、厳しい現実に正面から向き合って、相手の能力と新しい戦い方に着目した防衛力の抜本的強化が必要です。

■防衛目標

力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境を創出

**力による一方的な現状変更やその試みを
抑止・対処し、早期に事態を収拾**

わが国への侵攻をわが国が主たる責任をもって対処し、阻止・排除

防衛目標を実現するためのアプローチ

わが国自身の防衛体制の強化

- 力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境の創出
- 力による一方的な現状変更やその試みへの対応
- ミサイル攻撃を含むわが国に対する侵攻への対応
- 情報戦への対応を含む情報力強化の取組
- 継戦能力を確保するための持続性・強靭性強化の取組
- 国民の生命・身体・財産の保護に向けた取組
- 国全体の防衛体制の強化

日米同盟の抑止力・対処力の強化

- 日米安全保障体制の概要
- 日米共同の抑止力・対処力の強化
- 同盟調整機能の強化
- 共同対処基盤の強化
- 在日米軍の駐留に関する取組

同志国などとの連携の強化

- 多角的・多層的な安全保障協力の戦略的な推進
- 海洋安全保障の確保
- 国際平和協力活動への取組
- 軍備管理・軍縮や不拡散への取組

詳細は防衛白書をぜひご覧ください

挑み続ける使命。

Contents

02 メッセージ・目次
わが国を取り巻く安全保障環境
わが国の安全保障・防衛政策
04 防衛省 一般職職員とは
05 組織図・試験スケジュール・
採用試験の区分
06 各機関の紹介 本省内部部局
08 本省所在機関
10 防衛大学校
11 防衛医科大学校
12 統合幕僚監部
13 情報本部
14 陸上自衛隊
16 海上自衛隊
18 航空自衛隊
20 地方防衛局
22 防衛装備庁
24 防衛省の技術職紹介
26 キャリアパス・研修制度について
28 若手職員座談会
30 Q&A（一般職）
採用予定者数（2024年度）
31 防衛省 専門職員とは
32 組織図・採用言語
33 試験概要・Q&A（専門職）
34 各機関の紹介 本省内部部局
36 陸上自衛隊
37 海上自衛隊
38 航空自衛隊
39 地方防衛局
40 情報本部
42 防衛装備庁
44 海外で活躍する職員
45 キャリアパス
46 ワークライフバランス
48 転勤について・勤務条件・
福利厚生
50 説明会、HP・SNS紹介
一般職 採用案内
専門職 採用案内
一般職・専門職
共通採用案内

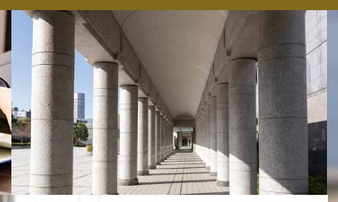
入省４年目

地方防衛局 北関東防衛局 調達部 土木課
（埼玉県さいたま市）
■採用試験名 一般職（高卒程度） ■試験区分 技術

Almighty

幅広く、迅速に、対応する。
あらゆる業務に携わる
柔軟な思考と、行動力。

防衛省　一般職



入省２年目

航空自衛隊 航空幕僚監部 人事教育部 補任課
（東京都新宿区市ヶ谷）
■採用試験名 一般職（高卒程度） ■試験区分 事務

防衛省 一般職職員とは

未来（あす）のために挑み続ける。

防衛省では、行政・事務職の「事務官」、技術職の「技官」など2万人を超える職員が、全国各地において国防の一翼を担う様々な業務を担っています。政策の企画立案、法律や予算の策定のほか、災害派遣や国際平和協力活動などで使用する資材や物品の調達、また装備品の研究開発など、各採用区分に応じた多種多様な職務が用意されており、皆さんの能力を存分に発揮できる環境が防衛省にはあります。わが国の未来（あす）のため、一緒に様々な課題に挑戦してくれる仲間をお待ちしています。

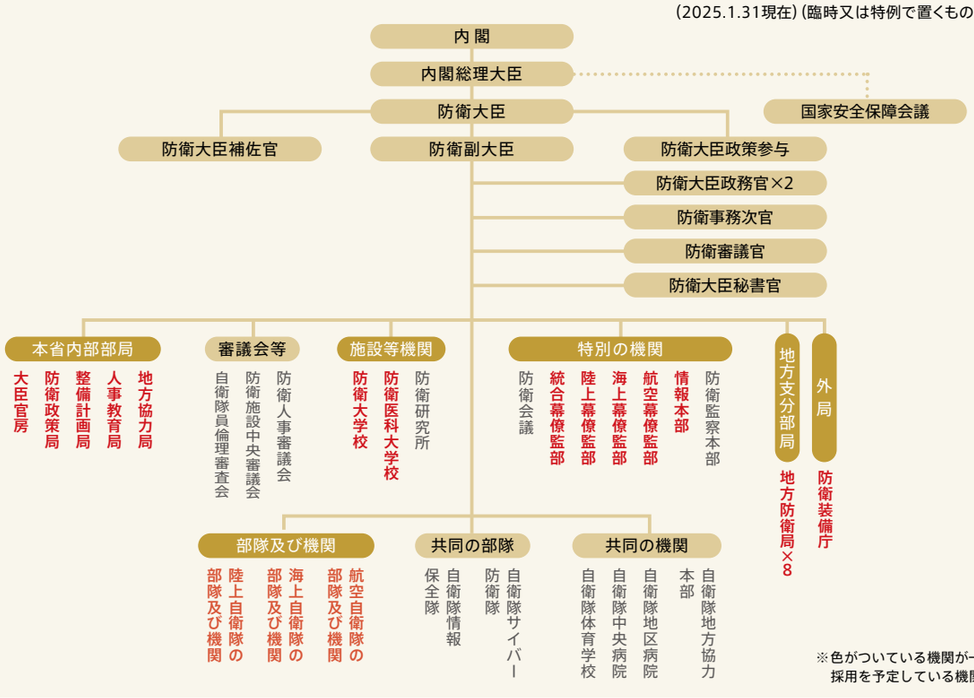
一般職試験は、防衛省専門職員採用試験と併願可能です。防衛省専門職についての紹介はP31をご覧ください。

一般職（大卒程度）採用情報

一般職（高卒者・社会人）採用情報

組織図

（2025.1.31現在）（臨時又は特例で置くものを除く）

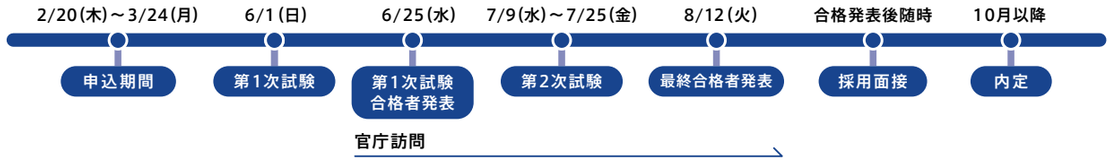


※色がついている機関が一般職で採用を予定している機関です。

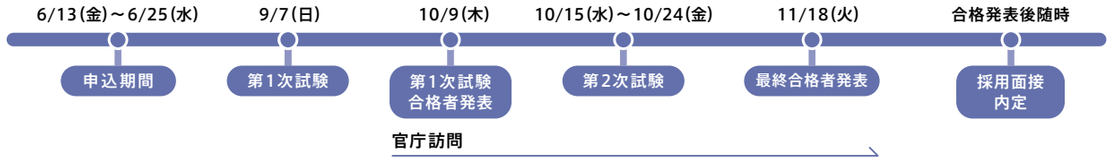
2025年度 採用試験スケジュール

■ 国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）

※防衛省専門職員採用試験との併願が可能です。



■ 国家公務員採用一般職試験（高卒程度試験）



※詳細な試験や官庁訪問の日程等については、人事院HPをご参照ください。

各試験における採用区分

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験） ■行政 ■デジタル・電気・電子 ■機械 ■土木 ■建築 ■物理 ■化学 NEW! ■教養

2025年度の試験から「教養区分」が新設されます。この区分では、法律学や化学などの専門試験は課さず、一般的な教養や、速く正確に課題を解く能力に関する試験を実施します。

国家公務員採用一般職試験（高卒程度試験） ■事務 ■技術（電気・情報系、機械系、土木系、建築系、農業土木）

防衛省ならではの技術の業務内容についてP24、25で特集しています。ぜひご覧ください!

デジタル・電気・電子	技官として、電子機器の点検・整備・プログラミングや、電気・通信設備工事の設計・監督業務、サイバーセキュリティ業務等に従事します。
機械	技官として、装備品の点検・整備・契約実務や自衛隊施設の建設に必要な機械設備工事の設計・監督等に従事します。
土木	技官として、飛行場や港湾といった自衛隊施設の建設に必要な土木工事の設計・監督等に従事します。
建築	技官として、庁舎・格納庫・整備工事・通信施設等の建設工事の設計・監督等に従事します。
物理	技官として、オペレーションズ・リサーチにより化学的・定量的な分析を行い、防衛力整備計画の諸元を算定します。
化学	技官として、弾火薬類・理化学器材・衛生資材に関する業務等に従事します。
農業土木	技官として、自衛隊施設等の建設に必要な設計・監督・検査等の技術的業務に従事します。

注：年度によって採用予定のない試験区分があります。試験の詳細は人事院HPをご参照ください。

一般職

本省内部部局

パンフレット

政策で平和を創る、守る、繋げる

役割・特色

本省内部部局は、防衛政策を推し進める防衛行政の司令塔としての役割を担っており、あらゆる局面において内閣総理大臣や防衛大臣を政策・制度面で補佐し、わが国の安全保障を支えています。本省内部部局で働く職員は、防衛行政の中枢における幅広い政策分野での業務経験を通して、防衛政策のスペシャリストとして活躍しています。

業務内容

本省内部部局では、防衛政策の基本的方針を定める戦略文書の作成、その戦略を実現するための防衛力整備、法律及び予算の策定、日米同盟の強化・安全保障協力推進のための調整・交渉といった国防の根幹を成す政策を担っています。国防上の課題が複雑化・多様化する中、政策立案に従事する職員の活躍がますます期待されています。わが国の平和と安全を一層確かなものとし、明日へ繋げていく。人生を懸けるに値する業務がここにあります。

令和の時代に自衛隊のあるべき姿を考える

入省7年目

整備計画局 防衛計画課（東京都新宿区市ヶ谷）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 ドラム、旅行、サッカー

試験対策で重視したこと
苦手分野の反復練習、日々の報道確認

現在の職務内容について

防衛計画課は、装備品の取得や部隊編成を通じた防衛力整備を担う部署です。私はF-35戦闘機やKC-46A空中給油・輸送機の取得や配備に携わっています。防衛力整備を切り口に、予算から地元説明まで幅広く担うのが特徴です。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

アフリカのジブチで海賊対処に当たる自衛隊拠点を訪問したことです。日々の業務をこなすことに精一杯になっていた時に、現地を訪問しました。自分の業務がどのように役立っているのかを目の当たりにすることで仕事の解像度が上がり、やりがいを強く実感することができました。

入省してから自分が成長したと思うこと

仕事を常にゴールから逆算するようになりました。段取りが悪いと、他省庁だけでなく他国にまで迷惑がかかることがあります。常に全体のスケジュールを見るという、広い視野が身についたように思います。

受験希望者へのメッセージ

日本を取り巻く安全保障環境が厳しさと複雑さを増しています。皆さんはそんな実感はありますか？「もし有事が発生しても、自衛隊がいるなら大丈夫だ」と言われるように、真に有事に強い自衛隊を一緒に作りましょう。あなたの力を貸してください！

同僚と仕事の打ち合わせをしている様子。

休日は、趣味のドラムを練習しています。

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認
メールを確認し、本日やるべきことを整理。Todoリストの優先順位と締切を設定します。

11:00 省内打ち合わせ
自分が担当する業務について、カウンターパートと考え方のすり合わせをします。信頼関係を築くため、人間力も重要です。

12:00 昼休み
防衛省内には、カフェやコンビニ、レストランが多くあります。何にするか悩んでしまうほどです！

13:00 財務省説明
来年度予算について、財務省に事業一つひとつの必要性や重要性を説明する場です。先方の問題意識に応じ、追加で資料作成を行ったりします。

16:00 資料作成
資料の原案を作ったうえで、上司の指示を仰ぎ、適宜修正します。

18:15 退勤
次の日にやることを整理し、退勤。

19:00 飲み会
仲の良い友人と食事し、気分をリフレッシュ！

文書発簡に係る決裁スケジュール、手続きを先輩職員に相談しています！

ジュネーブ国連本部での国際会議に、記録係として参加しました。

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認
メールを確認して他部署、他省庁からの問い合わせ等に返信。本日すべきことを整理します。

10:00 エスコート
国政課には、連日世界各国の大使館職員が協議等で来省されます。職員の方を目的の場所（省内会議室等）までエスコートします。

12:00 昼休み
防衛省内のカフェやレストランを利用します。同僚とおしゃべりしながらのランチが毎日の楽しみです！

14:00 報告会の司会進行
軍備管理・軍縮班案件で、他省庁、陸幕、省内高官との調整を経て本番を迎えました。案件の調整者として、当日は司会進行役を務めました。1年目から案件を任せていただいており、人に恵まれた環境で仕事をしています。

16:00 総括班業務
午前中に引き続き、他部署・他省庁からの様々な照会メールを確認。課内担当者に連絡、意見のとりまとめ、課内責任者への報告・連絡・相談を行います。

18:15 退勤
翌日にすべきことを整理し、退勤。

19:00 ジム
ジムで汗を流し、リフレッシュしたら、1日終了です！

現在の職務内容について

総括班員として、防衛協力・交流、国会・報道対応に係る課内意見の取りまとめや、他部署・他省庁との意見調整等を行っています。これらの業務は課の業務の進捗状況を左右するため、その責任の大きさにやりがいを感じています。また、軍備管理・軍縮班員として、他部署・他省庁との調整や資料の翻訳、国際会議の記録作成、班員のサポート業務に従事しています。

仕事のやりがいについて

調整に携わった会談や報道対応がメディアに掲載されることです。陸上自衛隊化学学校の化学兵器禁止機関（OPCW）指定ラボ認証記念式典では、SNS発信案の英訳や広報課との調整業務に携わりました。省SNSや報道番組に式典の様子が掲載された際は、大きなやりがいを感じ、モチベーションの維持・向上に繋がっています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

防衛大臣への説明資料の作成です。OPCW指定ラボ認証記念式典では、出席される防衛大臣へお見せする海外高官の略歴の翻訳、その資料作成に携わりました。膨大な略歴情報を簡潔にまとめるため、上司に相談をしながら完成した資料が大臣の目に触れた際には、胸が熱くなりました。

入省して良かったこと

G7国防相会合に、省内主担当である国際政策課で当事者として関わることができたことです。共同宣言のシェルパ会合に記録係として参加した際、上司が「Japan／We」と発言する度に、自身が防衛省、日本を代表する一員であることを強く実感しました。また、その宣言及び和訳に関する関係部署、省庁との調整や和訳作業にも従事しました。和訳作業では、他文書と訳を統一するために既出表現を探したり、上司に相談しながら翻訳を行いました。共同宣言・和訳が省HPに掲載された際は、大きな達成感を味わうとともに「私がやりたかったことはこれだ」と気づき、感慨深い瞬間となりました。

この手で一緒に日本の未来をつくりませんか？

入省1年目

防衛政策局 国際政策課（東京都新宿区市ヶ谷）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 カフェ巡り

試験対策で重視したこと
過去問を複数年分解いて、問題・解き方に慣れる

一般職

本省所在機関

パンフレット

変化する世界、進化する採用

役割・特色

本省所在機関採用とは、統合幕僚監部（統合幕僚学校及び自衛隊サイバー防衛隊を除く）、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部、情報本部（通信所を除く）、防衛装備庁（内部部局に限る）の本省所在6機関及び本省内部部局での勤務を想定した採用区分です。一定の経験を積んだ後、将来的には本省所在6機関や本省内部部局の管理職員を目指すことが期待されます。

業務内容

採用後、1～2年目は、本省所在6機関において、本省内部部局勤務を見据えて本省内部部局と関連深い部署に配属され、各機関の施策の企画・立案の補佐業務を行い、将来、防衛省・自衛隊の中枢機能を担うべく基礎的な知識・技能等を修得します。3年目からは、本省内部部局において、政策的業務に触れ、本省内部部局の仕事の仕方・ものの考え方を身につけるため、6年間（3ポスト程度）勤務を予定しています。9年目以降は、本人の希望・意欲・能力・適性等を踏まえ、本省所在６機関及び本省内部部局において横断的な勤務を予定しています。

広大なフィールドで活躍できる

入省1年目

統合幕僚監部 総務部 人事教育課（東京都新宿区市ヶ谷）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 ドライブ、旅行、体を動かすこと

試験対策で重視したこと

面接対策・自分の言葉で伝える練習をすること

現在の職務内容について

統合幕僚監部の人事に関する業務を行っています。主に、業務説明会やパンフレット作成、官庁訪問対応などの大卒・高卒の採用業務に関わること、非常勤職員の採用業務、叙勲など栄典に関する業務、職員が市町村等に提出する証明書作成業務などを行っています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

何よりも規模が大きいことだと思います！　本省所在機関で採用されると、東京都新宿区市ヶ谷での勤務になりますので、広大な敷地の省内、様々な施設、自衛官を含めた職員数、諸外国の高官を間近で見る機会、時折見ることができる音楽隊や儀じょう隊の練習風景など、防衛省で働かなければ触れることのなかったスケールの大きさが魅力です！

参加した研修について

初任特別講習。約1カ月間、舞鶴にある海上自衛隊の学校に入校し自衛官と同じ生活をしました。大変なこともありましたが、自衛官の思考や集団行動への理解・促進、自衛隊基地の現状把握、そこで働く隊員の思いを知るきっかけになり、政策の中心である市ヶ谷にいるだけでは気が付かなかった視点を得るとともに、防衛省に対する理解や国を最前線で支える多くの自衛官に対する尊敬が増しました。

学生時代にやっておいて良かったことは

国内外問わず多くの旅行をしたこと。それ以外にも、興味があると思ったことに対しては時間に余裕があるうちにいろいろと挑戦することで、その経験により自然と身についた体力やコミュニケーション力は今後の財産になると思います。

会議後に資料を見ながら
情報共有をしています。

休日に友人と登山をしてリフレッシュ！

ある1日の流れ

8:30　出勤、メール確認
出勤したらまずメールを確認して他部署からの問い合わせ等に対応します。その後、今日の業務内容を整理します。

10:00　オンライン説明会
防衛省への入省を検討している方を対象としたオンライン業務説明会に参加し、防衛省の魅力を工夫しながら伝えています！　対面での説明会に参加することもあります。

12:00　昼休み
同期とおしゃべりしながらのランチが楽しみです！

13:00　採用パンフレット、SNS投稿原稿作成
オンラインや対面での業務説明会で使用するパンフレットを作成します。学生からの意見や前回の反省点などを踏まえ、新しい内容にバージョンアップさせています。また、防衛省採用チームからの依頼にもとづき、SNSアカウントに投稿する原稿や動画作成等を実施しています。毎回試行錯誤しながら投稿内容などを考えています。

16:00　証明書等の作成
統合幕僚監部に所属する自衛官や事務官から依頼のあった証明書の作成を行います。

17:15　退勤
翌日に行うことを整理し、退勤。

19:00　スポーツジム
退勤後は地元の友達とスポーツジムでリフレッシュして、1日終了です！

ある1日の流れ

8:30　出勤、メール確認
メールを確認して、急ぎの案件などに対応。その後、本日の業務内容を整理します。

9:00　会議室や資料の準備
会議資料の配布や席次の確認、スライドやマイクなどの動作確認をします。

9:30　ミーティング①
被災した基地の復旧状況を航空幕僚監部の関係各課へ共有し、復旧計画等について議論するミーティングに参加します。

10:30　議事録の作成
ミーティングで議論された内容を速やかに記録し、文書を作成します。

11:00　ミーティング②
SC（Strategic Communication：戦略的コミュニケーション）に関する、現状の共有と今後の方針に関する打ち合せに参加します。

12:00　昼休み
食堂で同僚と一緒に食べることもあります！

13:00　海外出張に関する業務
班員が海外出張で利用するホテルや航空便の手配などを行います。

15:00　企業との意見交換会
新しい装備品等に関する情報収集や運用についての意見交換会に参加します。

17:15　退勤
翌日の業務内容を整理し、退勤します。

海外出張関連業務について、
職場の自衛官に相談しています。

空自SNSの現状や今後の方針についてのミーティングをしています！

現在の職務内容について

各種会議、安全保障に関する有識者を招へいした勉強会、新しい装備品導入に向けた意見交換会の調整、他国空軍等との防衛交流等に係る海外出張関連業務等を行っています。また、省内外で行われる講義や意見交換会に積極的に参加し、防衛政策や先端技術等に関する情報収集を行っています。

仕事で普段心掛けていることは

一人で業務を抱え込まないことです。自分自身の限られた知識や経験だけに頼らず、周りの職員に助けてもらいながら業務を進めていけるよう、普段から同僚や上司とのコミュニケーションを大切にしています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

装備品の導入に係る調査研究では、タイムリーな情報を得る必要性があり、それに関わる海外出張関連業務等もスピード感が求められます。自分一人では期限までに処置が間に合わない業務を、周りの職員に相談しながら遂行することができました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

本採用区分では、入省3年目から本省内部部局で勤務することを見据えて、本省所在機関で勤務します。採用後2年間は、第一線部隊での勤務経験が豊富な自衛官から様々な話を聞くことができます。そのため、自衛隊の現状把握や自衛官の考え方などに関する理解を深めたうえで、本省内部部局での勤務が期待できます。

ロジからサブを担う人材へ

入省2年目

航空幕僚監部 防衛部 防衛課（東京都新宿区市ヶ谷）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 野球、読書

試験対策で重視したこと

面接では自分の素直な気持ちを伝える

一般職

防衛大学校

国防の中核となる人材を育て、平和な未来を守る

役割・特色

防衛大学校は、将来の陸・海・空自衛隊の幹部自衛官となるべき者の教育訓練をつかさどるとともにそれらに必要な研究を行う教育機関です。東京湾と富士山を望むことができる神奈川県横須賀市の小原台に位置しています。近年、自衛隊には任務の多様化・国際化などに柔軟に対応する質の高い人材の確保・育成が求められており、防衛大学校においても日々変化する安全保障環境に対応できる人材の育成に事務官等の教職員が一体となり取り組んでいます。

業務内容

防衛大学校の事務官等は、学校の特性である教育に直結した教務事務や防衛大学校学生採用の入学試験業務、国際化・グローバル化への対応、学生の留学に関する国際交流業務や教育・研究の重要な基盤となる図書館業務、学校運営に関わる総務・人事・会計・施設管理等の行政事務などの幅広い業務に従事しています。一人ひとりが多岐にわたる業務を受け持ち、将来の陸・海・空自衛隊の幹部自衛官となるべき優秀な人材育成という本校の役割を担っています。

HP　パンフレット　X

一般職

防衛医科大学校

国内唯一の防衛医学アカデミー

役割・特色

防衛医科大学校は、『自衛隊衛生を担う医官等を養成する教育機関』、『防衛医学の研究機関』、『地域医療の拠点でもある病院』という3つの役割を持つユニークな組織です。緑に囲まれた29万㎡の広大な敷地には、様々な校舎や実験棟、図書館や病院施設など防衛医学の拠点として各種の機能がそろっています。令和5年に設立50周年を迎えましたが、昨今、自衛隊衛生の変革が求められており、当校においては、戦傷医療についての教育研究の強化などが課題になっています。

業務内容

防衛医科大学校に勤務する事務官等は、総務・広報・厚生・会計・企画等の行政事務、入学試験や教官との調整などを行う教務事務、データベースや医学雑誌の充実を図る図書館事務、病院の運営に関する業務など幅広い業務に従事するとともに、当校の機能強化や運営改善にも貢献しており、本校の教育・研究・医療活動を支える重要な役割を果たしています。

HP　パンフレット

未来の自衛隊の リーダー育成を担う

入省3年目

教務部 教務課（神奈川県横須賀市）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 音楽鑑賞、ゲーム

試験対策で重視したこと
苦手な分野の問題を繰り返し解くこと

現在の職務内容について

教育委員会という学生の教育に関わる内容を審議する会議の運営を行っています。また、履修要覧や授業時間割等の作成といったカリキュラムに関わる業務も行っています。

仕事で普段心掛けていることは

業務を円滑に進められるよう、積極的にコミュニケーションを取ることを心掛けています。また、どの業務にどれくらい時間がかかるのかを想定し、優先順位を考えながら効率良く業務を行うことを意識しています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

防衛大学校の魅力は、将来幹部自衛官となるべき人材を育成する業務に携われることです。どの部署でも入校式典や開校記念祭、卒業式典などの様々な学校行事を通じて、学校運営や学生教育に関わることができます。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

休日は外出することよりも家でのんびりと過ごすことが多いです。お気に入りのゲームをしたり、音楽を聴いたり、見たかったアニメを一気見したりすることで、心身ともにリフレッシュしています。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認
出勤したらまずメールを確認します。その後、本日やるべきことを整理します。

9:30 授業時間割の作成
来年度の授業時間割案の修正について、教官と適宜連絡を取りながら授業時間割の作成を進めます。

12:00 昼休み
防衛大学校内には、食堂やコンビニがあるのでそこでお昼ご飯を買うことができます。私は自分で作ったお弁当を食べています。

14:00 教育委員会資料の作成
上司に相談しながら、次の教育委員会で必要な資料を作成します。

16:00 調整業務
メール等による教官や他部署からの質問に答えたり、調整業務を行ったりします。

17:15 退勤
次の日にやることを整理し、退勤します。

職場の後輩と業務の調整中です!

教官方と連絡を取りながら授業時間割を作成します。

全部署がカウンターパート! 予算を通して知見が広がる

入省6年目

事務局 企画部 主計課（埼玉県所沢市）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 スポーツ観戦、音楽鑑賞

試験対策で重視したこと
過去問演習、面接対策用の自己分析

現在の職務内容について

予算の示達資料の作成や概算要求に関する業務など、予算の執行及び編成に係る業務をしています。各要求元との調整を通して、防衛医科大学校全体の予算の流れを見ることができ、とてもやりがいのある業務です。

参加した研修について

第160回会計事務職員研修に参加し、様々な省庁の職員とともに予算決算及び会計事務に関することを学びました。研修同期として参加者同士の繋がりにも恵まれ、日々の業務にも役立っています。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

プライベートの時間を十分確保できる職場環境のため、休日は趣味を全力で楽しんでいます。特にバレーボール観戦が好きで、ホームゲームはよく応援に行き、熱気や気迫を通して活力をもらっています。

受験希望者へのメッセージ

私は採用説明会での若手職員との懇談を通して、職場の雰囲気を感じられたことが入省の大きなきっかけとなりました。皆さんも様々な情報を得ながら、あらゆる選択肢を検討したうえで防衛省を選んでいただければ嬉しいです。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認
メール確認後、業務の優先順位を整理します。

9:30 予算の示達資料作成、提出
予算の執行状況を見ながら示達資料を作成します。上司への説明後、他機関へ提出します。

12:00 昼休み
執務室でお弁当を食べたり、食堂でランチをしています。異動前後の歓送迎会に参加することも多く、近況を語り合いながらリフレッシュしています。

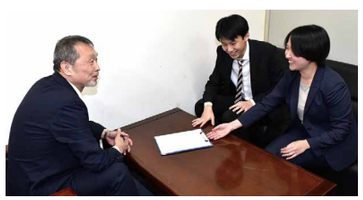
13:00 メール確認
メール確認後、午後の業務について整理します。

13:30 次年度予算ヒアリング
概算要求に向けて、各要求元へのヒアリングを実施します。どういった事業に必要性を感じているかの聞き取りを行い、積算方法等を確認します。

16:15 ヒアリング後調整
ヒアリング内の調整事項を各要求元へ連絡します。過去の参考資料をこちらから例示するなど、予算要求に向けて準備を進めます。

17:15 退勤
次の日の業務を整理し、退勤します。

18:15 帰宅
夕飯メニューを考えながら帰宅します。仕事終わりに職員同士で飲み会に行くこともあります。


上司へ案件説明をしている最中です。

後任者へ業務調整中です。

一般職

統合幕僚監部

サイバー空間の“守護者”として、日本の平和と安全を“護る”

役割・特色

統合幕僚監部は、陸・海・空自衛隊の統合運用を担う特別な機関であり、国際平和活動や災害派遣活動等の様々な部隊運用に際し、事事専門的観点から防衛大臣を一元的に補佐しています。統合幕僚長が防衛大臣の指揮命令を執行する唯一の部隊として、自衛隊サイバー防衛隊があり、そのサイバー領域において働く事務官等の採用は統合幕僚監部が行っています。今やサイバー空間は作戦行動の要であり、あらゆる攻撃からサイバー空間を守ることが国家の安全に直結することから、現在、防衛省では、わが国へのサイバー攻撃に際して、相手方のサイバー空間の利用を妨げる能力の強化に取り組んでおり、自衛隊サイバー防衛隊は今後益々期待される組織となっています。

業務内容

自衛隊サイバー防衛隊は、陸・海・空の自衛官のほか、事務官等が所属しサイバー業務に従事しています。主な業務としては、サイバー攻撃への対処、防衛省・自衛隊の共通ネットワークである防衛省情報通信基盤(DII)の管理や運用、陸・海・空自衛隊のサイバー関連部隊に対する訓練支援など行っています。採用後は、長期間のサイバー専門教育を受けたのちに、情報システムの保護やサイバーセキュリティ業務に従事し、専門知識を発揮して活躍することになります。

HP　パンフレット　X

一般職

情報本部

技術力を駆使して日本の安全を守る

役割・特色

情報本部はわが国最大の情報機関として、独自の情報収集を行うとともに、あらゆる情報を集約・分析して情報の成果物(プロダクト)を作成しています。その成果物を政策判断や部隊運用に必要な情報として、政策決定者または各自衛隊に提供しています。また、2022年に閣議決定された国家防衛戦略において、わが国の防衛における情報戦対応の中心的な役割を担うこととされており、情報本部は今後益々期待される組織となっています。

業務内容

技術職は、各種電波の諸元を解析する業務、IT技術、無線通信技術、最新技術の調査研究業務、ソフトウェア開発業務、サイバー領域に関する業務及び画像解析業務、地理情報システムを活用したデジタル地図作成及び地図空間インテリジェンスならびに流体力学・熱力学の知識を活用し技術情報を調査・分析する等、情報業務をシステム面から支える業務を行います。行政(事務)職は、人事、総務、給与、会計、物品管理及び行政文書管理など幅広い業務に従事するほか、画像解析業務に従事する場合もあります。

HP　パンフレット

サイバー領域を
一緒に守りませんか？

入省4年目

自衛隊サイバー防衛隊(東京都新宿区市ヶ谷)

■採用試験名 一般職(高卒程度)
■試験区分 技術
■趣味 音楽鑑賞

試験対策で重視したこと
得意科目の得点をキープできるようにする

現在の職務内容について

我々は、陸・海・空及び事務官・技官の方々と共に、サイバー領域において防衛省の情報システムを防護する業務を行っています。日頃から奮励努力しながら知識・技能の向上を行っています。

仕事で普段心掛けていることは

周囲を見るように心掛けています。どのような状況か判断し、優先事項を想定しながらできるだけ効率的に動けるようにしています。そうすることで、困っている仲間に気づきすぐに助けることもできます。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について

趣味の音楽や映画鑑賞をしたり、友人と遊びに出掛けたりします。様々なイベントや気になるお店に行ったり休日に好きなことをしたりしてリフレッシュしています。

受験希望者へのメッセージ

日々新たな発見があり学ぶことが多いため、飽きることが全くなく楽しめると思います。同じ職場で共にサイバー領域を防衛できることを楽しみにしています。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認
メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

10:00 資料作成
サイバー関連の報告資料を作成します。日々様々なことが起きるため、データ化し説明資料として作成しています。

10:30 定期報告
作成した説明資料をもとに、定期報告を行います。

10:45 業務効率化案の作成
業務効率化のために思考錯誤します。

12:00 昼休み
防衛省内のどのレストランを利用しようか悩みます。毎日のランチが楽しみです!

13:00 サイバーに関する処置
様々な案件があるためそれに対応していきます。

17:15 退勤
次の日にやることを整理し、退勤。

不審メールを監視している様子。

情報の世界から
日本の平和な未来を創りませんか？

入省3年目

電波部(東京都新宿区市ヶ谷)

■採用試験名 一般職(大卒程度)
■試験区分 電気・電子・情報
■趣味 自衛隊イベント巡り

試験対策で重視したこと
過去問の反復、面接カードの添削

現在の職務内容について

収集された電波の諸元の解析を行っています。様々なバックグラウンドを持った職員が活躍しており、専門的な基礎知識は研修や業務を通じて習得できます。ここでしか経験のできない刺激的な業務です。

志望動機について

自分が興味を持って大学で専攻した情報工学を生かすことができる仕事。そして、一朝一夕の努力では達成できない“国を守る”仕事に一度きりの人生の中で従事してみたいという憧れから、防衛省を希望しました。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

電波の諸元の解析において、幾度となく技術的にわからないことに直面することです。頭から湯気が出そうになりますが、知識習得の機会や時間を多く与えてもらえます。じっくり能力を高められるのは研究職の特権であり、面白さです。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

技術知識を大いに活用して、解析・研究をすることができます。特に電波部では、自分達が積み上げてきた技術成果を“国の未来を守る情報”として、すぐに生かしてくれる方々が身近にいるので、やりがいを感じやすいです。

ある1日の流れ

7:30 出勤
フレックスタイム制を利用して早めに出勤しています。満員電車を避けるためと、個人的に午前中の方が集中して業務に取り組めるので、午前の業務時間を長くしています。

8:00 電波諸元の解析業務
自分が担当している電波の諸元の解析を行います。電波部で蓄積された解析資料や本・インターネットを参考にしたり、知見のある職員に相談したりしながら解析を進めていきます。

10:30 ミーティング
業務の進捗状況や解析結果を報告します。疑問点がある場合は、問題解決のために、この場でアドバイスをいただきます。技術知識を高めることができる場です。

12:00 昼休み
毎月数日間、防衛省内で行われる展示即売会に食後の散歩がてら向かいます。売りに来ていた和菓子屋さんで、美味しい和菓子を購入。和菓子を食べて、午後も頑張ります。

13:00 解析業務/資料作成
午前中のミーティングを踏まえて、電波の諸元の解析を進めると同時に、資料作成・修正を行います。

15:00 業務内容報告会の聴講
他課の業務についての報告を聴講し、自分が業務をするにあたっての知見を広めます。

16:15 退勤
今日実施した解析データを保存します。あわせて、これまでの解析処理内容などを明日の自分が迷わないように、メモにも記録して退勤します。

業務の参考になりそうな専門書を発見!

能力向上のため、
静かに勉強できる時間もあります。

一般職

陸上自衛隊

HP　パンフレット　X

国を守る、未来を創る

役割・特色

陸上自衛隊は、わが国の防衛のため、あらゆる事態に即応することはもちろん、わが国への侵攻に対処し得る陸上防衛力を構築するとともに、日米共同対処態勢を強化し、望ましい安全保障環境の創出に寄与しています。また北海道から沖縄まで全国200カ所以上の勤務地に約7,300人の事務官等が所属している、防衛省最大規模の組織です。勤務先も全国各地にあり、多種多様な職種がありますので、あなたに合った業務が必ず見つかります。

業務内容

陸上自衛隊の事務官等は、総務・人事・厚生・会計・法務・補給管理・国有財産管理などの事務業務や、自衛隊施設の維持管理、工事設計・監督や修繕に必要な資材調達、武器・車両・航空機などの装備品に係る部品調達や仕様書の作成、サイバー攻撃等に関する情報収集・分析に携わる技術業務に従事しています。事務官等には訓練はありませんので、体力に自信がなくても心配ありません！ 多くの自衛官・事務官等の仲間と、国防という大きな目的に向かって、一緒に働きましょう。

陸上自衛隊で働いて輝く自分になろう!

入省2年目

東北方面総監部 人事部 人事課 職員人事管理室
（宮城県仙台市）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 散歩・旅行

試験対策で重視したこと

苦手な問題を中心に何度も反復しました!

現在の職務内容について

事務官・技官の採用に携わる業務のほか、人事異動や育児休業等に関する各種資料の作成を行っています。採用業務では官庁訪問の対応だけでなく、専門学校などを訪問し、学生や就職支援のご担当者へ陸上自衛隊の仕事や魅力をお伝えしています。

参加した研修について

入省後、初任採用者集合教育へ参加しました。防衛省や陸上自衛隊など組織についての勉強や、公務員として必要な知識、ビジネスマナーなどを学びました。研修で学んだ知識は普段の業務で部外の方と関わる際に役立っています。また、同期との仲も深まり研修から1年たった今でも連絡を取り合っています!

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

勤務地である仙台の観光地を巡ったり、定期的に開催されるイベントやお祭りに足を運んだりして休日を過ごしています。また、長期休暇はまとまった日数を取得できるため、家族や友人と旅行を楽しむことが多いです。

受験希望者へのメッセージ

陸上自衛隊には多種多様な業務があり、活躍できる場所がきっと見つかります。研修制度も充実しているため、はじめての仕事でも安心して働ける環境が整っています。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています！　陸上自衛隊でお待ちしています!!

学校説明会の結果を上司に報告中です。

日本三景の松島のきれいな景色に癒やされました。

ある1日の流れ

8:15 出勤、メール確認
メールを確認して関係部署からの問い合わせ等に返信。前日に作成したTo Doリストを確認し、今日やることを整理します。

9:00 資料作成
関係部署への提出資料等を作成。締切が近いものや優先順位の高いものから作成し、期限までに報告します。

12:00 昼休み
同僚とおしゃべりしながらお昼を食べています。駐屯地内にある喫茶店でランチを楽しむこともできます♪

13:00 学校説明会
海上自衛隊・航空自衛隊・東北防衛局・防衛装備庁とともに専門学校を訪問。防衛省に興味のある学生に対し、防衛省やそれぞれの職場の魅力をお伝えしています!

15:30 報告及び予定の確認
学校説明会の様子について上司に報告します。今後の予定を確認し、次の学校説明会へ向けて必要な資料を準備します。

17:00 退勤
To Doリストを更新し、退勤。

18:15 学生時代の友人と夕食
仙台市内にはいろいろな種類の飲食店があり、どのお店にするかいつも迷ってしまいます。「今日はどこに行こうかな?」と楽しく悩みながら、おいしいご飯でリフレッシュします♪♪

ある1日の流れ

8:00 出勤、メール確認
メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信します。あわせて本日やることを整理します。

8:15 発注工事の監督
発注した工事が始まる初日に現場に出向き、工事で使用する材料の確認や当日の段取りについて業者と確認・調整を行います。

9:00 資料作成
補修・改修が必要な施設の工事図面の作成や、次年度予算取得のための要望資料を作成します。

10:30 設計会議
新設工事や改修工事を始める際には、事前に業者側が作成した設計図面の内容が部隊ニーズに応えているか確認したり、業者側からの質疑等に対する回答を行ったりします。

12:00 昼休み
駐屯地内にはトレーニング施設が完備されているので、昼食後、筋トレをしたりしています。

13:00 定例会議
新設工事等における各業種（建築・土木・設備・電気）の方と工事の進捗状況の共有・確認を行い、部隊からの連絡事項等を伝えます。

14:00 現場確認
現場に赴き、工事の進捗状況を確認します。また、午前中作成した図面を基に、寸法誤りや図面の漏れが無いかを確認します。その後、事務室に戻り、デスクワークを行っています。

16:45 退勤
翌日にやることを整理し、退勤です。

新庁舎外溝工事の施工状況を確認しています。

自宅で子供と水遊び!

現在の職務内容について

私は現在、自衛隊の持てる能力を最大限発揮できるように自衛官の生活、勤務地及び訓練場の環境を整備する業務に従事しており、老朽化した施設の建替計画に関する業務や工事の監督を行っています。

仕事で普段心掛けていることは

調整力が非常に大事になるため、目先のことだけではなく、どのような手順で調整をすれば効率が良いかを常に考えるようにしています。また、年間の予定を把握しながら逆算して業務の優先順位をつけて業務を行っています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

自衛隊は様々な式典・行事・訓練を行うことが多く、その中でも観閲式やオリンピック支援、米軍との共同訓練等において、急ぎの修繕依頼への対応や会場準備等で迅速に工事仕様書を作成して施設整備に携われたことが、大変ではありましたが、自衛隊勤務の楽しさの一つだと感じました。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

現在は育児奮闘中ですが、元々はアウトドアやアクティブなことが好きなので、スカイダイビングやバンジージャンプを体験したり、温泉サウナで整ったり、また美味しいものを求めてドライブしたりしています。

防衛施設を一緒に創りませんか?

入省7年目

福岡駐屯地 業務隊 管理科（福岡県春日市）

■採用試験名 一般職（高卒程度）　■試験区分 技術
■趣味 旅行、温泉、サウナ、筋トレ、スポーツ

試験対策で重視したこと

過去問を何度も何度も繰り返し解くこと

一般職

海上自衛隊

HP　パンフレット　X

ひとにやさしい海上自衛隊

役割・特色

海上自衛隊は、海上からの侵略に対し国土を防衛するとともに、わが国周辺海域における海上交通の安全を確保することを主な任務としています。護衛艦・潜水艦・航空機等の様々な装備品を効率的に運用し、大規模災害等各種事態への対応及びソマリア沖における海賊対処をはじめとした国際平和協力業務や国際緊急援助活動等、国際社会におけるより安定した安全保障環境構築への貢献といった役割も果たしております。

業務内容

事務官及び技官は、多種多様な業務に関わっており、事務官は「総務、人事、経理、補給、厚生、法務・賠償」の職域を幅広く経験し、技官は「艦艇、艦艇武器、航空機、施設、研究職」のいずれかの職域で活躍することができます。また、"ひとにやさしい海上自衛隊"を目指して、組織を支えている"ひと"を大切にすることに重きを置き、一致団結して目標に立ち向かう職場となってます。

国防を担う仕事を しませんか?

入省3年目

第25航空隊 大湊航空基地隊 厚生班(青森県むつ市)

■採用試験名 一般職(高卒程度)　■試験区分 事務
■趣味 映画鑑賞、ドライブ

試験対策で重視したこと
80 苦手な科目を繰り返し解くこと

現在の職務内容について

共済係員として共済組合の貯金に関する窓口業務や隊員の要望する厚生物品の調達を担当しています。窓口業務では一般的な銀行と同じように普通貯金、定額積立貯金及び定期貯金に係る取引を行っています。

仕事で普段心掛けていることは

窓口を訪れる隊員に対して丁寧に応対することです。説明をするときは分かりやすく伝え、取引を行う場合には隊員のお金に関することなので不備がないようにしっかり確認しています。分からないことがある場合は上司や先輩に教わりながら業務を進めています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

業務の内容が多岐にわたることが魅力の一つです。毎年実施される人事担当者による面談等で希望の勤務地や携わりたい業務を伝えることができるので、自身の興味のある業務を経験することができます。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について

映画館へ新作の映画を見に行ったり、家でも気になった映画を見てリフレッシュしたりしています。また、近くの観光名所や行ったことのない場所にもドライブに出かけたりします。

貯金手続きを説明中です。

貯金の取引について伝票を作成中です。

ある1日の流れ

8:00 出勤
共済組合の営業開始のために準備します。

8:30 窓口業務
窓口を訪れる隊員に対して貯金に関する説明や取引を行っています。多くの隊員が利用できるように、案内を工夫したり、分かりやすい説明を意識したりしているので、利用者から感謝されると嬉しくなります。

12:30 昼休み
隊員の利便性向上のために12:00以降も業務を行っており、共済組合での昼休みは12:30から13:30までとなっています。持参したお弁当を食べています。

13:30 書類作成
取引に必要な書類や伝票を作成して支払い準備をします。

15:00 窓口業務の終了
現金を取り扱う窓口業務を終了し、1日の取引をまとめて上司に報告します。

16:45 退勤
次の日にやることを整理してから退勤します。

ある1日の流れ

8:00 出勤、メール確認
メールや報告資料を確認したら、朝の落ち着いた時間を利用して、業務に集中して取り組みます。

9:00 仕様書の作成
艦艇の検査や修理の工事の内容を決める仕様書を作成します。艦艇に乗り込み現物を確認、上司や同僚と話し合いながら内容を決めていきます。

12:00 昼休み
自炊したお弁当でランチです。
同僚とおしゃべりしながらのランチは気分転換にぴったりです。

13:00 海上運転試験立会
エンジン等の性能が良好であることを確認するために、艦艇に乗り込み、海上で試験に立ち会います。

16:45 退勤
残務処理を行い退勤します!

17:30 サウナ
同僚と温泉施設に。
サウナで整って明日への英気を養います!
1日お疲れ様でした!

艦艇のエンジンの不具合箇所を調査。

不具合箇所の復旧に向けて乗員と調整中です。

現在の職務内容について

護衛艦などの艦艇が任務行動をするためには、エンジンなどの機器が健全かつ確実に機能する必要があります。その様々な機器の維持整備の計画、調整を行い艦艇が任務行動できるようにするのが私の職務です。

志望動機について

何のために、誰のために仕事をするかが明確で、そしてかっこいい!　元々は民間企業に就職していましたが、日々、国を守るという明確な使命を持つ防衛省が魅力的に見え、転職を決意しました。

入省して良かったこと

職業柄多くの経験が積めることですね。業務調整などで護衛艦はもちろん、時には潜水艦に行くことも!　また、海上自衛隊の技官だからこそ、見ること、知ること、体験できることがたくさんあります!

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について

様々な場所に出かけ、リフレッシュします!　転勤の数だけ、各地の色々な所に行くことができます。お祭りやイベント、名所や名物などその地域でしか体験できないことを味わうことで、リフレッシュに繋がってます。

この手に、 船を守る技あり!

入省6年目

呉造修補給所 艦船部 機関科(広島県呉市)

■採用試験名 一般職(大卒程度)　■試験区分 電気・電子・情報
■趣味 サウナ、スキューバダイビング

試験対策で重視したこと
問題集を中心に勉強しました

一般職

航空自衛隊

HP　パンフレット　X

あなたとともに、日本の空と宇宙を守る

役割・特色

わが国においては「空の警察力」が存在していないため、航空自衛隊は、平時から有事まで一貫してわが国の空の平和と安全を守る唯一の組織となっています。また、宇宙の安定的な利用に寄与するため、宇宙領域専門部隊等による活動も行っています。「航空自衛隊は掛け算の組織」と言われることがあり、これは「すべての隊員がそれぞれの役割を果たさなければ、組織の機能発揮はできない」ということです。そのため、事務官・技官も自身の業務にやりがいと責任感を持ち、日々業務に邁進しています。

業務内容

航空自衛隊の事務官は、総務・人事・会計・厚生・補給・調達・法務といった業務を行っています。技官は、技術的知見を生かして整備・補給・調達・宇宙・装備実験・能力分析に関する業務を行っています。自衛官と、事務官等がお互いに力を発揮することで「日本の空と宇宙を守ること」ができるため、大きなやりがいを感じることができる仕事です。

働きやすい職場、成長できる環境、それが航空自衛隊!

入省1年目

第3補給処 資材計画部 資材計画課(埼玉県狭山市)

■採用試験名 一般職(高卒程度)　■試験区分 事務
■趣味 バドミントン(自衛隊関東大会団体の部準優勝)、音楽鑑賞

試験対策で重視したこと

暗記科目を早く正確に解けるようにすること。

現在の職務内容について

私は航空自衛隊で運用している航空機の搭載通電機器(アビオニクス)の補給業務を行っています。航空機運用部隊の任務遂行上必要となる部品の数量や必要時期を見積もり、調達に繋げることが職務内容です。

志望動機について

国内外の様々な場面で活躍している自衛隊に興味を持ちました。特に宇宙など新たな領域を広げている航空自衛隊に魅力を感じました。私は仲間と活躍できる仕事に携わることを希望していたので、最前線で活動する自衛官とともに国防を担う事務官として勤務したいと考え志望しました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

防衛省ではワークライフバランスの推進及び各種ハラスメントの防止に力を入れており、隊員が働きやすい環境作りに取り組んでいます。また、各種研修制度が整っており、入省後は初任研修に参加し職務に必要な知識等を身につけるとともに、同期との絆を深めることができます。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について

休日や退勤後は、趣味のバドミントンをしてリフレッシュしています。また、その他にも自宅では好きな音楽を聴きながら過ごし、年に数回、好きなアーティストのライブに行きリフレッシュしています。

航空機の部品を調達するための資料を作成しています!

退勤後にバドミントンで汗を流しています!

ある1日の流れ

8:15 出勤、メール確認
出勤後、メールを確認して前日に整理したスケジュールからの変更があれば見直し、スケジュールを整理します。

10:00 見積依頼
関係企業に連絡を取り、航空機の運用に必要となる部品の見積書を依頼します。

12:00 昼休み
基地内にはコンビニ、ボリューム満点のメニューが揃う食堂、その他様々な弁当が販売されています。私は、毎日メニューが変わり栄養バランスの取れた日替わり弁当を食べています!

13:00 会議
契約会社に履行状況を確認し、納入スケジュールの調整をします。綿密に調整することで、航空機運用部隊が必要とする時期に部品納入ができたときはやりがいを感じます。

15:00 資料作成
関係企業の見積書をもとに航空機の部品を調達要求するための資料を作成し上司に確認してもらいます。数千万円の航空機部品を調達することもあり、国の予算を執行する責任の重みを感じながら資料を作成しています。上司の確認が終了した際は達成感を覚えます。

17:00 退勤
翌日の業務スケジュールを整理した後に、退勤します。

18:00 バドミントンでリフレッシュ
基地内に所属しているバドミントン仲間と汗を流して、1日終了です!

ある1日の流れ

8:00 出勤、航空機の現況確認
航空機の現況を確認することから1日がスタートします。

9:00 TO DOリストの確認
1日の業務を確認するとともに、提出期限等を再確認し、業務に取り組みます。

10:00 会議資料作成
会議で使用する資料を作成し、上司に確認します。航空幕僚監部や部隊も参加する会議の資料なので、航空機の一担当として、非常に責任のある仕事です!

12:00 昼休み
同僚や同じ基地の人たちとバスケットボールをしています!　業務では関わらない人とも関わるチャンスで、バスケを通して多くの仲間ができました!

15:00 各航空機の現況についてオンライン会議
各航空機の現況や今後の予定について、オンライン会議の場で発表します。分かりやすく、端的に発表しなければならないため、プレゼン力が鍛えられます!

16:45 退勤(フレックスタイム制)
早めの退勤で、通勤ラッシュを避けて帰宅しています。

17:30 帰宅
愛犬や愛猫と遊んだり、趣味の読書をしたりして、1日の疲れを癒やしています。

担当している航空機(政府専用機)の部隊研修に来ました!

昼休みに同じ基地の人とバスケをしています!

現在の職務内容について

航空機の機種担当として、技術的知見が求められる技術図書の制定や整備計画の設定、部品の要求をしています。部隊や関係各企業と調整し、航空機が安定的かつ円滑に運用できるよう、日々業務に取り組んでいます。

志望動機について

幼い頃から飛行機に興味があり、航空業界を視野に入れて就職活動をしていたところ、航空自衛隊の説明会において、飛行機に携わることができると聞いて志望しました。また、同時に宇宙にも興味があり、航空自衛隊では宇宙にも力を入れていることから、本格的に受験を考えました。

参加した研修について

入省してすぐの講習では、航空自衛隊についての基礎を学ぶことができ、早期の段階から自衛隊員としての心構えを持つことができました。また、業務について専門的に学ぶことができる学校へ入校し、レーダーや航空機の通信システムなどを学びました。ここで学んだことは実際の業務として役立っており、現場の自衛官が何を言いたいかを汲み取れるようになりました。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について

休日は近所のバスケットコートで練習したり、音楽ライブに行ったりしています。また、休暇が非常に取りやすい雰囲気で、長期の休暇を取って旅行に行ったりしています。さらに、フレックスタイム制勤務をしており、早く退勤した日は同僚と野球観戦に行くこともあり、日々充実しています!

ここでしかできない空を守る仕事です!

入省5年目

補給本部 航空機部 航空機第2課(東京都北区十条台)

■採用試験名 一般職(大卒程度)　■試験区分 電気・電子・情報
■趣味 バスケットボール、読書、音楽鑑賞

試験対策で重視したこと

面接を重視し、徹底的に対策しました

一般職

地方防衛局

HP　パンフレット

地域に寄り添い、日本を守る

役割・特色

全国には300を超える自衛隊や在日米軍の基地等があり、日本の防衛、東アジア地域の安定のために日々活動しています。こうした活動が円滑になされるよう、その基盤を整備し、地元の理解を得ることが我々地方防衛局に課された使命になります。この使命を果たすために、事務官等が中心となり全国8カ所（札幌市・仙台市・さいたま市・横浜市・大阪市・広島市・福岡市・嘉手納町）に所在する地方防衛局で様々な施策を実施しています。

業務内容

主な業務としては、自衛隊や在日米軍の基地等の基盤整備と安定的な運用であり、そのための地元の理解を得ることになります。具体的には、日本を取り巻く安全保障環境の変化や技術革新に伴い新たな部隊配備や装備品（戦闘機や戦車など）の導入が必要となり、それに伴う建設工事や地元説明などを実施する業務が挙げられます。また、訓練や基地の運用（戦闘機の離発着など）に伴う騒音などの不安を和らげるための地元自治体等への道路整備や河川改修、防音設備などの補助事業や訓練や基地運用の必要性の説明などが挙げられます。

防衛行政の最前線で 職員として一緒に働きませんか?

入省2年目

九州防衛局 企画部 地方調整課 基地対策室
（福岡県福岡市）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 野球観戦、寺社巡り

試験対策で重視したこと
得意分野（暗記系）をとにかく伸ばす

現在の職務内容について

部隊の円滑な運用に向けて、自治体や地域の方にご理解・ご協力をいただくため、防衛省の施策や部隊活動について説明・調整を行っています。また、日米での共同訓練においては、円滑な訓練実施のため、米軍と調整を行うこともあります。

入省してから自分が成長したと思うこと

自衛隊・米軍の航空機を間近で見る機会や、米軍と直接話す機会など、地方防衛局ならではの仕事も多いため、ここでしか得られない体験ができ、自分自身の知見も深めながら人として成長することができました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

国防を担うわが国唯一の組織として、我々がやらなければならないといった責任感や、業務に対するやりがいを感じることができるところが大きな魅力だと思います。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

休日は、趣味の寺社巡りをしています。特に日本には多くの寺社があるため、気分によって徒歩・電車を切り替えています。落ち着いた雰囲気の場所を訪れることで、心身共にリフレッシュし新鮮な気持ちで働くことができます。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認
メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

9:30 資料作成
地元の自治体の方への説明に使用する資料を確認し、自治体の方は当然ながら、説明者も困ることがないように事前準備することを心掛けています。

12:00 昼休み
同期とランチをして、それぞれの進捗状況を話し合ったりしています。そこでの会話から、業務の参考になることを知ることができ、モチベーションの向上に繋がっています。

13:00 部外との調整
調整先の自治体も多忙なことが多いため、他の自治体とのスケジュールを確認しつつ、スムーズに多くの自治体を訪問して説明できるよう日程調整などを行っています。

16:00 進捗の確認・報告
上司に相談をしながら自身の業務の進捗報告や、チームで担当している業務の確認などをしています。

17:15 退勤
上司への相談結果を確認し、退勤。

18:00 ジム
ジムで汗を流して、1日終了です。

日仏共同訓練のため、航空自衛隊の新田原基地へ出張しました。

米軍訓練のため、北関東防衛局の職員と一緒に海上自衛隊の硫黄島航空基地へ出張しました。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認
まずはメールを確認し、本日行う業務を整理します。

10:30 質疑回答
工事を担当している施工業者からの質疑や資料の確認依頼などが多くあります。回答が遅くなると、工事の遅延にもつながるため待たせることのないように心掛けています。

12:00 昼休み
駅の近くに立地しているため、飲食店がたくさんあります。先輩や同僚とおいしいご飯を食べるのが毎日の楽しみです。

13:00 現場視察
現場へ出向き、工事現場の確認や関係者との打ち合わせ等を行います。

16:00 資料作成
工事に必要となる図面の作成や、積算等の作業を行います。

17:15 退勤
明日の予定を確認・整理して、本日の業務終了です。

工事現場にて、機器仕様の整合確認を行っています。

現場事務所にて、施工に関する打ち合わせを行っています。

現在の職務内容について

主な業務である工事監督業務では、電気・通信を担当しています。工事監督官として、建設工事における照明や通信線など、電気・通信に関する部分の工程管理、工事完成までの各段階における打ち合わせや施工確認などを行っています。また、専門的知識の習得に、日々努めています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

自衛隊ならではの特殊な施設の建設に携わることができ、また目に見える形で成果が残るため、国防に貢献している実感が得られるところが魅力です。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

北海道には新鮮でおいしい海鮮料理のお店がたくさんあります。海鮮料理が大好きなので、北海道のグルメを堪能することでリフレッシュしています。皆さんも北海道に来た際は、ぜひ味わってみてください。

受験希望者へのメッセージ

過去問や参考書を繰り返し活用して、対策を重ねれば必ず良い結果に繋がります。皆さんと共に働ける日を心待ちにしています。ぜひ自信をもって挑んでください。

共に平和を 支える力になろう

入省2年目

北海道防衛局 調達部 設備課（北海道札幌市）

■採用試験名 一般職（高卒程度）　■試験区分 技術
■趣味 キャンプ、温泉

試験対策で重視したこと
時間配分を意識して解くこと

一般職

防衛装備庁

HP　パンフレット　X

戦車には“千社”以上が関わっている

役割・特色

防衛装備庁は、その名の通り“防衛装備品”に関する業務を行っております。戦車・護衛艦・戦闘機・ミサイルといった大型のものから、迷彩服・食糧・燃料まで、自衛隊の運用にとって、防衛装備品は切り離せない重要なものです。防衛装備庁は、防衛省の外局として設置され、装備品等の開発や生産のための産業基盤の強化を図るとともに、研究開発、調達及び管理の適正かつ効率的な遂行ならびに国際協力の推進を図ることを任務としています。

業務内容

主な仕事の内容として、装備政策の企画・立案、装備品のプロジェクト管理、装備品の調達、装備品の研究開発をしています。防衛装備品の適切な研究開発や生産、維持整備等は、わが国の安全保障上極めて重要で、特に「防衛力そのものとしての防衛生産・技術基盤の強化」「厳しさを増す安全保障環境を踏まえた技術的優越の確保」、「諸外国との防衛装備・技術協力の推進を含む産業基盤の強靭化」などの重要な課題に取り組んでいます。

組織規模が大きいからこそ できる経験があります!

入省6年目

長官官房会計官付経理室（東京都新宿区市ヶ谷）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政
■趣味 旅行、読書、パフェ巡り

試験対策で重視したこと
体調管理

現在の職務内容について

防衛装備庁内で必要な物品や装備品等の調達を行っています。私の担当は原価計算で、調達にあたり価格が適切であるかを検討し、予定価格の算定をしています。専門的知識を有する内容もありますが、関係部署と連携し業務に取り組んでいます。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

契約相手方企業への出張の際に、装備品の製造現場を見学させていただいたことです。業務はデスクワークが主であるため、実際に装備品の製造を目にして現場で作業を行う職員の声を聞くことで理解が深まり、業務もより充実したものになりました。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

週末は展示会やコンサート、美味しいグルメを目当てに出掛けることが多いです。長期休暇には、学生時代の友人や同期との旅行やアクティビティを楽しみます!　また、有休が取りやすいため、業務を調整して平日に休暇を取り、ひとり旅に出掛けることもあります。

受験希望者へのメッセージ

ぜひ採用イベントや説明会へ足を運び、実際にその職場で働く職員と話してみてください。紙面やHPとは異なる発見があると思いますし、試験対策の息抜きにもおすすめです。長期戦の公務員試験、体調管理に気を付けて頑張ってください!

ある1日の流れ

8:30　出勤
課業後の時間を有効活用するため、フレックスタイム制を利用し出勤時間を早めています。

10:30　会議出席
調達予定の装備品等の仕様内容や調達方法等について、関係部署を交えて意見交換を行います。円滑に調達を行うため、様々な視点から問題点を洗い出して検討します。

12:00　昼休み
お弁当を持参することが多いですが、同期や先輩職員と防衛省近くのお店でランチをすることもあります。市ヶ谷や四谷には魅力的なお店がたくさんあるため、お店選びが楽しいです!

13:00　打ち合わせ
調達先企業の担当の方より見積内容の説明を受けます。予定価格算定において重要な内容のため、事前準備を入念にして臨みます。

16:00　出張準備
年に5、6回ほど、契約相手方企業への原価監査等で出張があります。出張前には、該当案件について調べたり、確認事項をまとめたりと、準備を行います。

17:15　退勤
担当案件の進捗状況を確認後、退勤。

20:00　キックボクシング
体力づくりのため通い始めた道場へ向かいます!

課内及び関係部署等と調整しながら業務を進めます。

資料を確認し適正な予定価格作成に努めます。

ある1日の流れ

8:00　出勤、リモート会議に参加
海外の研究所との会議がある日は相手方と時差があるため、フレックスタイム制度を使って早めに出勤します。

9:30　3Dプリンターで造形開始
材料試験に必要な試験片を作ります。航空機用の材料は特に造形に時間がかかるので、早めに動かし始めます。

10:00　リモート会議に参加
メールや会議の資料に目を通してから会議に参加します。

12:00　昼休み
午後からの仕事に向けてしっかり休みます。

13:00　3Dプリンターの確認①
造形の進捗を確認します。順調そうに見えたら、そのまま続行します。

13:30　資料作成
上司に相談しつつ、優先順位を考慮して進めていきます。

16:00　3Dプリンターの確認②
資料作成が落ち着いたら、3Dプリンターを確認します。造形が終わっていたら取り出して、後日の材料試験に向けた準備をします。

16:45　退勤
早めに出勤したので、早めに退勤します。

次の強度試験で使用する荷重負荷装置の点検作業中です。

休日に友人とアートアクアリウムに行きました。

現在の職務内容について

主に航空機の構造・材料に関する研究や試験を行う部署に所属しています。最近では特に“アトリタブル”と呼ばれる、使い捨てを前提とした無人機の構造や材料に関する研究を3Dプリンターや材料試験装置を用いて行っています。

志望動機について

元々は戦闘機のパイロットになりたかったのですが、視力が必要な関係で叶わず、防衛とは関係のない民間企業で働いていました。しかし、やはり戦闘機のような防衛装備品に関わることを諦めきれず、学生の頃の専攻と前職での経験も生かしやすい防衛装備庁の研究職技官を志望しました。

仕事で普段心掛けていることは

私の所属する部署では、複合材や積層造形法といった、現代の航空機の製造技術の中でも最先端の技術を扱います。これまでに見たことのない装置や構造・材料に触れることも多いため、その都度、勉強して習得し自分の知識の一部として今後の研究に生かせるように心掛けています。

参加した研修について

英語研修に参加する機会が2度ありました。私は海外との取引がない民間企業で数年働いていた都合上、語学力に不安がありましたが、ネイティブの方と対面で会話や議論をする機会があったことで、海外出張の際に非常に役に立ちました。

防衛装備品の “未来”を創る

入省2年目

航空装備研究所（東京都立川市）

■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 機械
■趣味 京都旅行、スノーボード、FPSゲーム、競技TCG

試験対策で重視したこと
合格に必要な点数配分を考えて勉強したこと

ENGINEER

防衛省技術職員は「技官」と呼ばれ、防衛省ならではの規模が大きい業務に携わることができます。ここでは、技官の仕事の一部を紹介します!

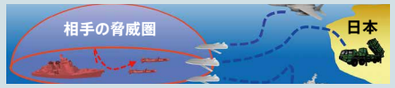
わが国において防衛力を担う防衛省・自衛隊は、様々な組織で構成されており、その組織が機能を十分に発揮するためには、「人的基盤」と「物的基盤」が非常に重要な意味を持ちます。
「人的基盤」は、防衛力を支える自衛官等の自衛隊員を意味しており、「物的基盤」は、一般施設とは異なる「防衛施設」や車両・艦船・航空機などの「装備品」など自衛隊員が使用する「もの」を意味しています。防衛省の技術系職員は、技術的な知見を生かした「防衛施設」の建設や「装備品」の取得、研究開発、維持管理など、物的基盤整備に係る仕事を行うことを任務としています。

防衛の要は技術アリの技術

防衛力の抜本的強化にあたって、以下の7つの機能・能力を重視しています。これらにおいて、技官の専門知識が大いに役立っています。

□1 スタンド・オフ防衛能力

●攻撃されない安全な距離から相手部隊に対処する能力を強化



□2 統合防空ミサイル防衛能力

●ミサイルなどの多様化・複雑化する空からの脅威に対応するための能力を強化

イージス・システム搭載艦(注)の建造

□3 無人アセット防衛能力

●無人装備による情報収集や戦闘支援などの能力を強化

偵察用UAV(中域用)(注)の整備

□4 領域横断作戦能力

●全ての能力を融合させて戦うために必要となる宇宙・サイバー・電磁波、陸・海・空の能力を強化

スタンド・オフ電子戦機(注)の開発

□5 指揮統制・情報関連機能

●迅速かつ的確に意思決定を行うため、指揮統制・情報関連機能を強化

電波情報収集機(RC-2)の取得

□6 機動展開能力・国民保護

●必要な部隊を迅速に機動・展開するため、海上・航空輸送力を強化
●これらの能力を活用し、国民保護を実施

輸送船舶(注)の取得

□7 持続性・強靭性

●必要十分な弾薬・誘導弾・燃料を早期に整備
●装備品の部品取得や修理、施設の強靭化にかかる経費を確保

火薬庫(注)の確保

(注)印の図はイメージ。

装備系

【対象試験区分:デジタル・電気・電子、機械、物理、化学】

わが国への侵攻をわが国が主たる責任を持って対処し、阻止・排除するためにもわが国の防衛力の抜本的強化が必要であり、そのためには車両・艦船・航空機などの、わが国の安全に資する「装備品」の効率的かつ適正な取得・維持、また研究開発に関する業務が重要となっています。

装備品の一例

高出力レーザー(研究中)

レールガン(研究中)

護衛艦

施設系

【対象試験区分:デジタル・電気・電子、機械、土木、建築】

「防衛施設」とは自衛隊や在日米軍が使用する施設を指します。基本的には事務所や訓練施設、教育施設、生活の場として機能しますが、大災害等が発生した場合には救援活動の後方支援に加え、一時的な周辺住民の避難、救援物資等の集積・輸送拠点として自衛隊施設が利用されることも想定しなければなりません。このように、一般の施設と異なる特性を持つ「防衛施設」の計画・設計・建設や周辺住民との調整業務を主に担います。

「防衛施設」の一例
(特殊な施設の例)

弾薬庫

戦車道

レーダーサイト

港湾施設(桟橋)

格納庫

情報系

【対象試験区分:デジタル・電気・電子、機械】

防衛省・自衛隊は、平素から、各種の手段による情報の迅速かつ的確な収集・分析に努めています。技術系職員は、数学、情報、通信、電気・電子工学の他、ITスキルも活用し、防衛省・自衛隊の任務を頭脳で支える業務に携わっています。

(主な業務)

- わが国上空に飛来する軍事通信や兵器の発する電波などの信号解析
- 衛星や無人航空機を用いたリモートセンシング
- 艦艇・航空機が収集した各種情報の分析
- 各種公開情報の収集・整理・分析
- 情報業務を効率的に行うためのハード及びソフトの研究開発
- 防衛駐在官などを通じた情報収集

能力分析系(自衛隊)

【対象試験区分:デジタル・電気・電子、機械、物理、化学】

自衛隊におけるオペレーションズ・リサーチ(※)担当の技術系職員は、常に国内外の最新の防衛政策、軍事、装備技術の動向を把握し、数学、物理、電気・電子、情報、機械等の理工学の幅広い知識に基づいた数理的分析評価の手法を通じて、政策立案、部隊の運用、研究開発、装備品の維持運用などの防衛省・自衛隊の任務を技術的に支えています。

※オペレーションズ・リサーチとは?

「オペレーション=作戦」・「リサーチ=検証」で、作戦が効率的に実行可能かどうかを、数学や統計学を用いた数理的なモデルに落とし込み、検証することで最適なアプローチを導き出すもの。

- 部隊の作戦方針に関わる検討
- 防衛力の整備(装備品の増強・導入等)に関わる検討
- 訓練・演習の計画立案・事後検討
- 装備品の能力の調査

宇宙・サイバー・電磁波

【対象試験区分:デジタル・電気・電子、機械、物理】

地図アプリの位置情報、インターネットでの調べもの、スマートフォンでの通話など、私たちの日常に欠かせない機能は、「宇宙空間に打ち上げた人工衛星」「情報通信ネットワーク上のサイバー空間」「映像や音声、データをやり取りする電波」を活用し、成り立っています。これらの領域は、日本の防衛にとっても非常に重要です。

宇宙を安全・安定的に利用できるように

宇宙空間は、宇宙活動国が増加し、また、国際的な決まりごとがしっかり定まっていない面があり、外交・情報・防衛・経済と、それらを支える科学技術・イノベーションをめぐる競争の舞台となっています。自衛隊は、宇宙での様々な危険(他の国の衛星を壊そうとする動き、宇宙ゴミなど)に対応するため、宇宙領域を把握(人工衛星などの位置や軌道、活動・利用状況把握など)し、宇宙空間を安全・安定的に使えるようにしています。

サイバー攻撃に対応

サイバー領域は、防衛省・自衛隊の全ての活動の基盤です。自衛隊は、自分たちの情報通信ネットワークの監視、そしてサイバー攻撃への対応を24時間態勢で行っています。

電子戦の能力を高める

電磁波は、陸・海・空、宇宙、サイバー領域で広く活用され、現在の戦いに必要不可欠です。もし相手から通信などを邪魔されても、映像や音声をきちんとやり取りできることが大切です。そして、相手の通信やレーダーを邪魔するなどして、ミサイル攻撃などを防ぐことが必要です。

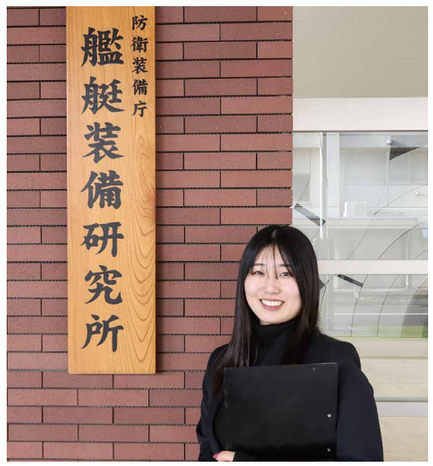
※防衛省技術職員の携わる業務は採用される機関によって異なります。

CAREER PATH キャリアパス

自分の「今」を超えていく

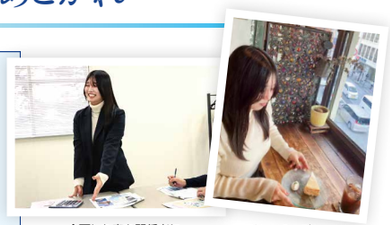
国の安全保障に貢献する防衛省の仕事は、国の未来を、
そして自分の未来を創造していく仕事です。「今」を超えてより輝く「未来」を築いていくために――。
自分らしく成長できる多様なキャリアパスがあります。

志望動機は、「国のために働く」ことへのあこがれ



入省1年目

所　属	防衛装備庁 艦艇装備研究所 総務課（東京都目黒区）
採用試験名	一般職（高卒程度）
試験区分	事務
趣　味	お菓子づくり、アニメ鑑賞


企画した案を関係者に説明しているところ。

美味しいチーズケーキを食べに都内へ行きました!

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

説明会に参加した際、防衛装備庁は国防に必要な装備品を通して、自衛官と一緒に働けるという話を聞き、国のために働くことに魅力を感じたことが、私が防衛装備庁を志した理由です。私が担当している調達業務は、装備品の研究に必要な物品など、様々な要求に対して民間企業との契約に係る業務です。実際に自分が調達した物品を使用した試験を見学した際は、自分の仕事が国のためになっているのだと感じ、とてもやりがいを感じます。

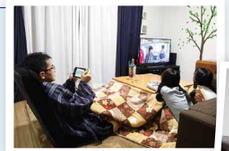
●入省希望者へのメッセージ●

初めは大変に感じるかもしれませんが、気付いたことをまとめるなど、自分なりのやり方を見つけられると業務がはかどりますし、皆さんの周りには心強い上司や先輩職員が大勢いるので、一緒に頑張りましょう!

自分の仕事が「世のため人のため」になっている誇り

入省20年目

所　属	航空幕僚監部 人事教育部 補任課（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名	Ⅱ種
試験区分	行政
趣　味	ゲーム、スキー


家では基本ダラダラしています。明日から本気出す…かも。

学生に空自の魅力をアピール中!

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

小さな頃から戦闘機や輸送機が大好きで、目が悪い自分でも空自の事務官になれば何かの形で関われるかも?という単純な動機で入省しました。空自では自衛官人事に長く携わったほか、統合幕僚監部や本省内部部局で国際緊急援助活動や災害派遣に関する業務も経験しました。現在は、空自の事務官等人事の総本山で採用業務等を担当しています。説明会で見かけた方が実際に空自を希望し入省してくれた時は、この上ないやりがいを感じます。

●入省希望者へのメッセージ●

色々と迷いや不安がある方も安心してください。私みたいな単純な入省動機の者でも、今まで後悔なく勤務できています。入省すれば、自分の仕事が「世のため人のため」になることが実感できるはずです。航空自衛隊でお待ちしています!

採用 → 係員 → 係長 → 課長補佐 → 管理職

国民の日常を守ることに繋がる仕事に、やりがいを感じて

患者さんの診療費について、支払いが完了しているかチェックしています!

入省8年目

所　属	防衛医科大学校 事務局 総務部 経理課（埼玉県所沢市）
採用試験名	一般職（大卒程度）
試験区分	行政
趣　味	読書、語学学習、海外旅行

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

「強固な国の基盤があってこそ、国民の日常は守ることができる」。その考えから国家公務員を目指し、防衛省を志望しました。現在の業務は、債権管理です。特に病院機関として膨大な診療費の支払い管理をしています。事務的な業務で患者さんとの繋がりを感じながら、試行錯誤の毎日でとてもやりがいがあります。

●入省希望者へのメッセージ●

自分が本当にその業務で長年勤められるのかという疑問がありましたので、業務内容だけでなく転勤の有無、残業時間、給与等のワークライフバランスを職員に確認しました。自分に合った職場かどうかぜひ遠慮せず質問したうえで決めてみてください。

わかりやすく、正しい情報を国民の皆さまへ発信する使命

緊張感をもって臨む記者会見。

入省35年目

所　属	大臣官房報道官（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名	Ⅲ種
試験区分	一般事務
趣　味	ゴルフ、キャンプ

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

「報道官準備よろしいですか」「いつでもOKです」「報道官入ります」。一気に緊張感が高まる毎週2回行われる報道官会見のスタートです。会見に臨むまでの時間、準備に準備を重ね担当とも納得するまで議論し記者会見に臨みます。広報はますます重要さを増しており、国民に対し正しい情報をわかりやすく正確に発信していくことが重要です。それがまさに私の仕事でありやりがいだと感じています。

●入省希望者へのメッセージ●

新時代を担う皆さんの個性やアイデアはますます重要になっています。だからこそ、風通しの良いチャレンジ精神やお互いを尊重・尊敬し合う人間関係を我々は大切にします。防衛省の未来を一緒に築いていきませんか。

みんなの意見を聞きながら報道対応について打ち合せ。

毎朝の新聞・インターネット・SNSまでチェックは欠かせません。

研修制度について

防衛省では、入省後に自らのスキルアップを図ることができる、様々な種類の研修制度を整えています。

階層別研修

内部部局を含め、各機関で実施する研修を通じ、職務を通じた知識及び技能の習得のみならず、職場を離れて各職位で必要な知識及び技能を修得するとともに、同期等との絆を深めることができます。

初任研修 → 係員級研修 → 係長級研修 → 補佐級管理職研修

専門研修

各機関で勤務するにあたって必要となる専門的な知識やスキルを身につけることができます。

各種専門研修
英語・法務・会計・情報処理・通訳・人事 等

人事院研修

国民全体の奉仕者としての使命感の向上、資質・能力の向上、研修員間の相互理解・信頼関係の醸成を目的とした人事院の研修に参加し、政府全体の視点から見た行政について学ぶことができます。

行政研修（係員級） → 行政研修（係長級） → 行政研修（補佐級） → 行政研修（課長級）

若手職員座談会

防衛省の若手職員４名が集まり、それぞれの入省理由や仕事内容、やりがい、職場の雰囲気などについて語りました。

Q. それぞれの志望動機と入省の決め手を教えてください。

陸上自衛隊（以下陸自）：私は父親が自衛官だったこともあり、防衛省の仕事に興味がありました。また、学生時代に地元の熊本県で震災を経験した際、被災者のために尽力する自衛隊の姿を目の当たりにしました。私も技官として国民の役に立ちたいと強く思ったことが、入省の決め手になりました。

海上自衛隊（以下海自）：高校生時代からテレビなどで“かっこいいな”というイメージを持っていて、「国の平和と安全」を担う防衛省の業務に興味がありました。実際に官庁訪問に参加して幅広い業務に携われることを知り志望しました。

陸上自衛隊（入省７年目）
所属／練馬駐屯地業務隊 管理課営繕班（東京都練馬区）
採用試験名・試験区分／一般職（高卒程度）技術

本省所在機関（以下所在）：様々な省庁を見る中で防衛省の取り組みや防衛装備品に触れ、防衛省でしかできないことがたくさんあることが分かり、国防に携わりたいと強く思いました。

防衛装備庁（以下装備庁）：私は民間企業での情報通信に関する業務経験を生かして、社会貢献度の高い防衛省・自衛隊の任務を支援したいと思いました。実際に説明会に参加した際、研究所の職員から話を聞いて、業務システム開発の知識も求められていると分かり、自分が興味のある分野で力を発揮できる仕事に就けることに魅力を感じました。

Q.就職活動や採用面接に向けてどんなことをしましたか？

所在：防衛省の説明会に参加し、若手職員と直接話をして情報収集をしました。具体的な仕事のやりがいや雰囲気を知ることができました。

陸自：私も説明会に参加していろんな質問をしました。技官の仕事について詳しく聞けたのでイメージが持てました。

装備庁：私は人事院主催の各省庁が集まる合同説明会に参加しました。複数の省庁のブースを回り、自分がどこに合っているか検討しました。

海自：実際に試験を受ける前には、通っていた専門学校で面接練習をしました。質問内容を想定し、準備を入念にして面接に臨みました。

Q.現在の業務とやりがいを感じる点について教えてください。

本省所在機関（入省３年目）
所属／本省内部部局 大臣官房秘書課
（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名・試験区分／一般職（大卒程度）行政

所在：国内外へ留学する職員の事務手続きや、研修実施に向けた業者及び関係課との調整を担当しています。参加者の満足度が高かった時にやりがいを感じます。

装備庁：私は人工知能を装備品に適用するための技術の研究をしています。現場の隊員と意見を交わしながら実施しているものもあり、ユーザーの声を近くで聞けることが面白いところです。

海自：私は米国から供与される装備品等に係る特別防衛秘密の取り扱いを担当しています。機密性の高い規則や法律を理解して、実際に使いこなせるようになった時には成長を感じました。

陸自：私は駐屯地にある建物や設備の維持管理（補修・改修）のための仕様書の作成、工事監督業務などを行っています。自分で設計した建物や設備が目に見える形で残ることがやりがいです。生活勤務環境に関する隊員アンケートで「快適」と評価された時には、建物を使ってくれる人から直接感謝されたような感じがして、とても嬉しくなります。

Q.入省して良かったと思うことや、防衛省らしさを感じた時のことを教えてください。

装備庁：富士山近くの陸上自衛隊駐屯地で、戦車や大砲の実際の訓練を見た時にやっぱり強さを感じて、これを使わない時代でありたいと思いながらも、これを持つことで「攻めてこられないようにする」という使命を実感しました。

海自：機密情報を扱う政策に直結するような業務なので、今すごいことに携わっているんだなと自分の仕事の影響力の大きさを感じます。

所在：規模感については私も同感です。自分の仕事とは別ですが、防衛省の広大な敷地や施設の規模を実感した時、VIP歓迎の演奏を間近で見た時など、ダイナミックさに感動します。

Q.入省する前に不安だったことはありますか？

所在：専門用語が多いだろうと想像していたのでついていけるか不安でした。事前に防衛省の出版物を読んで勉強もしましたが覚えきれる量ではなくて…。でも、入省後に上司や周りの先輩が丁寧に教えてくださり、業務の中で自然と知識を得ることができました。

陸自：私は日常的に使われる言葉に最初は戸惑いがありましたが、徐々に周りの会話から理解するようになりました。また、技術職なので学生時代の知識が通用するか不安でしたが、経験豊富な上司や先輩に助けられながら仕事を覚えていきました。

海自：言葉は確かに、英語の頭字語が飛び交うので、最初は全然分からず先輩に聞いていました。また、社会経験がなかったためビジネスマナーが不安でしたが、一から丁寧に教えていただきました。

装備庁：私の場合、Webやスマホのアプリ等、業務システムの開発経験はありましたが、ハードウェアの知識は皆無でした。装備品システムは、ハードウェアの知識が強く求められる組み込み系（特定の機器やデバイスに組み込まれて機器自体を制御する）だろうと考えていたので、自身が役に立てるか不安でした。しかし、仕事をしながら足りない知識を身につけることができました。

Q.職場の雰囲気はどうですか？

所在：入省前は硬いイメージがありましたが、皆さんとても親切で、困った時にはすぐに相談できる職場です。業務ではテキパキと仕事をこなしている方も普段はとても柔らかく、省全体は明るく活気があります。

海自：正直、自衛官は怖いイメージがあったのですが実際は全くそんなことはなく、たとえば具合が悪い時に食事を届けてくれたり、車で送って「大丈夫か」と声をかけてくれたり、優しい人が多いです。あとは仲間意識が強いですね。

装備庁：一緒に仕事をやり遂げる団結力もあります。例えば研究所で装備品の研究をするとなると、数週間から数カ月、時には泊まり込みで試験場へ行くこともあります。同じ時間に同じ場所で過ごすので、必然的に絆は強くなります。

陸自：私が勤務する施設管理を行う部署でも、各分野の専門家が集まり一つの目的意識を持って協力し合っているので、専門家同士でお互いにサポートし合って業務を進めます。自衛官と事務官、技官が分け隔てなく、コミュニケーションを取り合いながら仕事ができる職場です。

防衛装備庁（入省２年目）
所属／新世代装備研究所 AI・サイバーネットワーク研究部（東京都世田谷区）
採用試験名・試験区分／一般職（大卒程度）デジタル 電気・電子

海自：「国の平和を守る」という目的に向かって、みんなでフォローし合う体制はありますね。自分や仲間の成長が国防に直結すると思っています。

装備庁：そうですね。進展が早い技術をキャッチアップして自衛隊のニーズに応えたいというモチベーションの高い先輩がいたり、研修受講や展示会参加、参考書籍の購入など自分がやりたいことを上司が後押ししたりしてくれます。成長に向かう姿勢は皆、前向きです。

Q. これまでに印象に残っている業務や成長を感じたエピソードを教えてください。

所在：最初の所属部署で、国際会議のオンラインブリーフィングの準備を担当したことが印象に残っています。資料作成や調整に戸惑うこともありましたが、周囲とコミュニケーションを取りながら準備を進め、ブリーフィングを成功させることができました。慣れない業務でも前向きに挑戦しようと自信が持てました。

装備庁：私は研究に必要な機材の調達に関わる業務が印象深いです。組織が大きいため、調達関連部署との調整が大変でした。調達が遅れると研究の着手に遅れが出てしまうため、先輩にアドバイスをもらいながら予定通りの納入になるよう調整しました。陸・海・空の部隊や民間企業との調整も必要なので密なコミュニケーションを心掛けています。

海自：成長を感じたのは、自衛官に対して秘密保全に関する教育を実施したことです。当初、自身の準備不足から相手の質問に答えることができなかったため、教育資料や関連する規則に習熟しました。また、教育を受ける相手の目線や表情に気を配ることを意識するようになりました。

陸自：一番大変だった業務は、部外から駐屯地へ都市給水管を引き込む工事を設計から担当したことです。前例がない工事だったので経験したことがない専門的な内容が多く大変でしたが、上司や各地方公共団体の方々と調整を繰り返し、なんとか工事を完成させることができました。一人で考えるだけでなく、様々な目線から物事に着目する大切さを学びました。

Q.これから成長していきたいことや将来の目標を教えてください。

海上自衛隊（入省３年目）
所属／海上幕僚監部 情報課（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名・試験区分／一般職（高卒程度）事務

所在：文書作成や関係部署との調整といった事務官に求められることを積極的に取り組み、自衛官や技官と共に国防に貢献したいです。世界情勢が日々変化している中で、防衛省の業務も多様化しています。どんな業務でも柔軟に対応できるように、様々な分野で経験を積みたいと思います。

装備庁：防衛省・自衛隊の任務で機密性が高いものは、インターネットを介さない環境下での情報処理が求められます。そのため、人工知能に関する装備品においては、末端の機器で処理が完結する仕組みが必要です。簡単に実装できるものではなく、今試行錯誤しているところですが、そのためにもハードウェアの知識が不可欠なので今後身につけたいと思っています。装備品を研究する機関として、技術を活用して部隊のニーズを解決することで、防衛力強化に貢献していきたいです。

海自：防衛省の様々な分野で経験したことのない業務に積極的に取り組んでいきたいです。将来は教える側になれるよう研鑽します。

陸自：担当する職務は幅広く様々な専門知識が求められるため、それらに必要な資格を取得し、まずは自分で仕事を全うできるようになりたいです。その先に、例えば南西諸島の駐屯地新設など国防を担う重要施設の計画に携わることが目標です。

採用や人事管理に関する Q & A

Q 防衛省ではどのような人材を求めていますか?

A 行政・事務区分については、幅広い視野を持ちつつ、様々な業務に関心を持ち、自分から積極的に学んでいける人材を、技術区分については、専門の業務に加え、新しいことにも積極的に挑戦できる人材を求めています。

Q 行政区分で本省を希望する場合には、どの地域区分を受験すれば良いのですか?また、本省採用機関と本省以外の地域採用機関を併願することは可能ですか?

A 防衛省の本省採用機関である、本省内部部局・本省所在機関・防衛装備庁(＊)については、どの地域で受験されても採用が可能です。また、本省採用機関と地域採用機関は併願することも可能です。受験する地域区分や年度によって、採用予定機関が異なるため、詳細は防衛省HPをご確認ください。

＊防衛装備庁は、本省採用と地域採用の両方があります。

Q 採用後はどのような人事管理になるのですか?また、人事異動のサイクルはどのくらいですか?

A 採用後、中央と各地方ブロックを単位とした人事管理となり、概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でも、ブロック内が基本となります。

※ただし、希望・適性等によっては、地方ブロック採用であっても本省への異動も可能です。なお、専門的な職域で経験を積むことが必要とされる研究職などについては、上記より長いサイクルで人事異動をすることもあります。

Q 採用後に勤務機関、勤務地及び携わりたい職務の変更を申し出ることはできますか?

A 毎年、本人に対して意向調査が行われますので、ここで自己の希望を人事担当者へ伝えることができます。ただし、勤務機関及び勤務地については組織の要望や欠員状況によって、携わりたい職務については、本人の能力・適性を見極めて決定することとなるため、必ずしも全て希望どおりになるとは限りません。

Q 一般職試験(大卒程度試験)の「教養区分」について教えてください。

A 2025年度から新設された「教養区分」では、法律学や化学などの専門試験は課さずに、一般的な教養や、速く正確に課題を解く能力に関する試験を実施します。専攻分野にかかわらず、大学3年生(試験年度の4月1日に20歳を迎えている方)から受験できますので、国家公務員採用試験に早期にチャレンジしたい方に加えて、民間企業等との併願など、進路を検討中の方も、ぜひ新しい一般職「教養区分」に挑戦してください!

Q 防衛省職員の勤務ファッションを教えてください!

A 会議などの場面では、事務官も技官もスーツを着用することもありますが、日常の業務では、事務官はオフィスカジュアル、技官は作業着を着用するなど、TPOに合わせたファッションをしています。クールビズ期間中は、"かりゆし"で涼やかに勤務している職員も多くいます!

参考 採用予定者数(2024年度)

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)

試験区分 / 採用予定機関	行政	デジタル・電気・電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業農村工学	林学	備考
本省内部部局	13	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※印の区分から4名採用予定
本省所在機関	40										
防衛大学校	3										
防衛医科大学校	2										
統合幕僚監部		2									
陸上自衛隊	68	※	※	※	※		※				※印の区分から29名採用予定
海上自衛隊	21	※	※	※	※	※					※印の区分から20名採用予定
航空自衛隊	16	※	※			※					※印の区分から23名採用予定
情報本部	12	※	※								※印の区分から20名採用予定
地方防衛局	62	※	※	※	※						※印の区分から50名採用予定
防衛装備庁	35	※	※			※	※				※印の区分から25名採用予定
合　計	272										

国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)
国家公務員採用一般職試験(社会人試験(係員級))

試験区分 / 採用予定機関	高卒者 事務	高卒者 技術	社会人(係員級)	備考
防衛大学校	4			
防衛医科大学校				
統合幕僚監部		1		
陸上自衛隊	92	60	1	
海上自衛隊	20	12	4	
航空自衛隊	70	6		
情報本部	10	9	5	
地方防衛局	44	71※	42※	※農業土木を含む
防衛装備庁	12	18		
合　計	252	177	52	

自衛官に興味がある方はこちら!

入省2年目
本省内部部局 防衛政策局 インド太平洋地域参事官付
(東京都新宿区市ヶ谷)
■試験区分 英語

Specialist

深く、語学で、繋げる。
スキルを生かした突破力
国際的視野で、世界を見る。

防衛省 専門職

入省5年目
陸上幕僚監部 指揮通信システム・情報部 情報課
(東京都新宿区市ヶ谷)
■試験区分 英語

防衛省 専門職員とは

語学で輝く

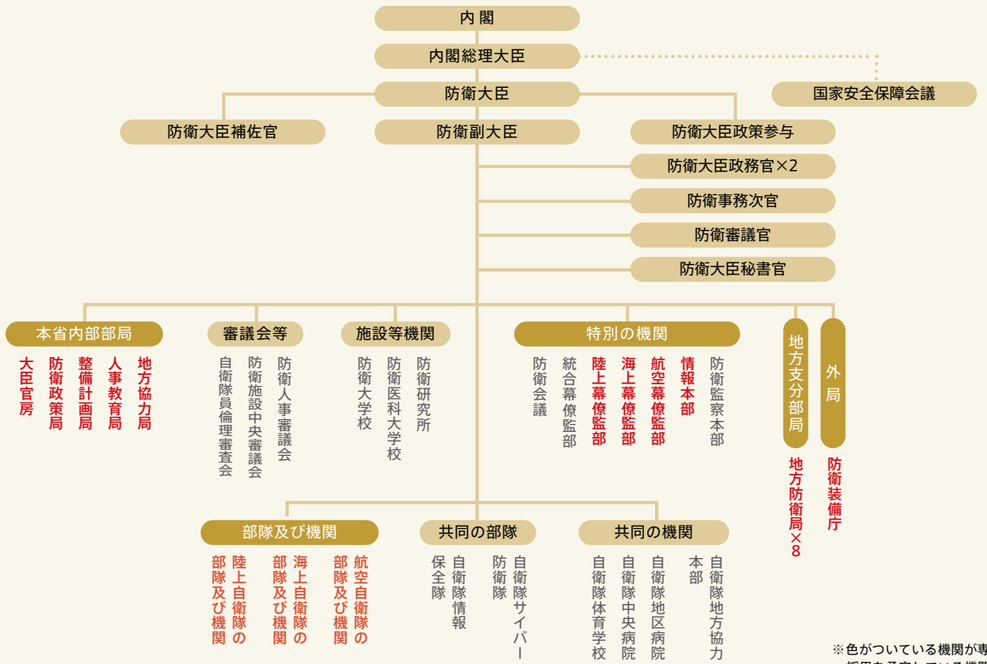
国際社会の平和と安定のため、わが国が果たす役割が大きくなる中、防衛省における専門職員の活躍の場は広がり続け、高い語学力とグローバルな視野を生かし、国防の一翼を担っています。本省内部部局、陸・海・空自衛隊、情報本部、地方防衛局、防衛装備庁などにおいて、国際的な防衛行政に関する政策立案、諸外国との防衛協力・交流、情報収集・分析、語学教育など様々な分野で活躍することができます。安全保障の世界であなたは何に挑戦したいですか?

防衛省専門職員採用試験は、一般職試験と併願可能です。防衛省一般職についての紹介はP4をご覧ください。

防衛省専門職
採用情報

組織図

（2025.1.31現在）（臨時又は特例で置くものを除く）



※色がついている機関が専門職で採用を予定している機関です。

採用言語と業務内容について

防衛省専門職では以下の機関での採用を予定しています。
採用言語と業務内容がそれぞれ異なりますので、ご確認ください。
採用言語は年度によって異なりますので、必ず防衛省HPでご確認ください。

機 関	採用言語	業務内容	主な勤務地	採用予定数（2024年度）
本省内部部局及び防衛装備庁	英語	【安全保障行政】 ●国際的な防衛行政に関する政策立案 ●日米防衛協力 ●諸外国との防衛協力・交流 ●国際平和協力活動 ●在日米軍（司令部）及び関連地方自治体との折衝 ●高官通訳（大臣等） 【輸入調達業務】 ●防衛装備品の輸入調達	市ヶ谷	31名
陸・海・空自衛隊	英語、ロシア語、中国語、朝鮮語、フランス語	【英語、ロシア語、中国語、朝鮮語】 ●自衛官等に対する語学教育 ●報道や書籍などの海外資料の収集・分析・翻訳・情勢ブリーフィング ●高官通訳（自衛官幹部等）	市ヶ谷または駐屯地・基地	23名
情報本部	英語、ロシア語、中国語、朝鮮語、フランス語、アラビア語、ペルシャ語、インドネシア語	●国際関係、地域情勢（政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術等）、軍事情勢に関する情報収集・分析等 ●国外の関係機関等との情報交換に際する、調整や通訳	市ヶ谷	20名
地方防衛局	英語	【英語】 ●在日米軍（現地部隊）及び関連地方自治体との折衝	各地方防衛局	14名

試験概要

2025年度採用試験スケジュール

4/1（火）～4/15（火）	5/25（日）	6/23（月）	7/7（月）～7/11（金）	7/28（月）	合格発表後随時	10/1（水）以降	概ね4/1（水）
申込期間	第1次試験	第1次試験合格者発表	第2次試験	最終合格者発表	採用面談	内定	採用

採用区分 ■英語 ■ロシア語 ■中国語 ■朝鮮語 ■フランス語 ■アラビア語 ■ペルシャ語 ■インドネシア語（試験区分は年度によって異なります。）

試験方法

	試験種目	内　容
第1次試験	基礎能力試験	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 【多肢選択式】知能分野24題（文章理解10問、判断推理7問、数的推理4問、資料解釈3問） 知識分野6題（自然・人文・社会に関する時事、情報6題）
	専門試験	各試験区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 【記述式】英　語：英文解釈、語彙問題、英文法、英作文 ロ シ ア　語：露文和訳、和文露訳、露語文法 中　国　語：中文和訳、和文中訳、中国語文法 朝　鮮　語：朝文和訳、和文朝訳、朝鮮語文法 フ ラ ン ス 語：仏文和訳、和文仏訳、仏語文法 ア ラ ビ ア 語：アラビア語文和訳、和文アラビア語訳、アラビア語文法 ペ ル シ ャ 語：ペルシャ語文和訳、和文ペルシャ語訳、ペルシャ語文法 インドネシア語：インドネシア語文和訳、和文インドネシア語訳、インドネシア語文法
	論文試験	課題に対する総合的な判断力、思考力及び表現力についての筆記試験
第2次試験	口述試験	人柄、対人的能力などについての個別面接
	身体検査	主として胸部疾患（胸部エックス線撮影を含む）、尿、その他一般内科系検査

受験資格

（1）試験年度の4月1日における年齢が21歳以上30歳未満の者
（2）試験年度の4月1日における年齢が21歳未満の者で次に掲げる者
　ア）大学を卒業した者及び試験年度の3月までに大学を卒業する見込みの者ならびに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者
　イ）短期大学または高等専門学校を卒業した者及び試験年度の3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者ならびに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者

※防衛省専門職員採用試験の詳細な情報については、必ず防衛省HP（採用情報）で最新の情報をご確認ください。

採用や人事管理に関するQ&A

Q 来年度試験の詳細は、いつ分かりますか？

A 例年3月頃に、受験案内を防衛省HPで公表しますので、そちらをご確認ください。

Q 過去の試験問題は、入手できますか？

A 情報公開制度に基づいて請求することで、入手できます。詳細は、防衛省HPをご確認ください。
※お手元に届くまでに、2カ月程度かかりますので、ご注意ください。
※論文試験問題は、防衛省HPで公表しています。

Q 専門職に関する説明会は、開催していますか？

A 防衛省や大学などで随時開催しています。詳細は、防衛省HPをご確認ください。

Q 異動はありますか？

A 定期的に部署異動はありますが、機関や部署によってサイクルが異なります。採用された機関内での勤務・異動が基本となりますが、他機関への異動の機会もあります。
なお、勤務地について、本省内部部局、情報本部及び防衛装備庁は市ヶ谷地区、陸・海・空自衛隊は市ヶ谷地区や各駐屯地・基地、地方防衛局は採用された局での勤務が基本となります。

Q 海外に行く機会はありますか？

A 出張・勤務・留学などで、海外に行く機会があります。
本省内部部局、情報本部及び防衛装備庁は、ミサイル防衛業務や有償援助調達業務での米国勤務、外務省に出向し在外公館での海外勤務などの機会があります。

Q 入省後、どのような研修がありますか？

A 一般的な行政研修のほか、各機関において必要なスキル習得のため、様々な研修があります。

本省内部部局：通訳研修、海外大学院留学、海外研修（海外シンクタンク等での研修）など
陸・海・空自衛隊：通訳・翻訳教育、各自衛隊での語学研修など
情 報 本 部：通訳研修、国内外大学院留学、米国防省研修など
地 方 防 衛 局：通訳研修、英会話研修など
防 衛 装 備 庁：通訳研修、レベル別実用英語研修、英語ネゴシエーションスキル研修など

※研修によっては、選抜制となります。

専門職

本省内部部局

パンフレット

世界を舞台に平和を守る

役割・特色

本省内部部局は、防衛省・自衛隊の司令塔として日本の安全保障政策を策定しています。厳しさを増す安全保障環境に直面する日本が国際社会の平和と安定のために果たす役割が大きくなる中、専門職員の活躍の場が広がっています。

業務内容

高い語学力とグローバルな視野を生かし、日米同盟の強化、同志国等との連携の深化、国際平和協力活動、防衛装備・技術協力、在日米軍に関する政策等、国際的な安全保障政策の企画・立案を担うとともに国際協議での通訳としても活躍しています。

留学制度

期間：1～2年　留学先：英国・米国・豪州 など

主な勤務地と異動の頻度

主な勤務地：市ヶ谷 ※入省3年目での地方防衛局勤務（1年間）を除く
異動の頻度：入省1～3年目…1年ごと、4年目以降…2～3年に1度

研修制度

●英語通訳研修　期間：約半年　内容：通訳技能の取得・向上のため、初級から上級まで、職員のレベルに応じて民間の通訳学校で研修を受講
●防衛省職員が身につけておくべき知識やスキルを学ぶ初任者研修、キャリアアップに必要な係員・係長・管理職研修、米国シンクタンク研修 など

サイバーという新領域に挑む

Tackle defense issues of the new domain, cyber

入省1年目

整備計画局 サイバー整備課（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 英語
■趣味 旅行、映画・ドラマ鑑賞、舞台鑑賞

試験対策で重視したこと
面接で自分の魅力を精一杯伝えるようにすること

現在の職務内容について

サイバー・電磁波・AI・デジタル化の推進・防護により防衛政策を推進する課において、総括業務・国際案件を担当しています。具体的には、国会対応業務や省内含む日本の政府機関・外国政府との調整、資料の翻訳、通訳支援などに従事しています。

志望動機について

初めて英語を勉強した中学生の時から英語が好きで、英語を使う仕事につきたいと考えていました。大学で歴史記憶学を専攻し戦争について勉強したことで、英語を使いながら国の防衛に貢献できる防衛省専門職に魅力を感じました。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

入省1カ月でハワイへ出張する機会がありました。右も左もわからない状況で行きましたが、会議や夕食会において米軍の出席者とのコミュニケーション支援をするなど、役に立った！という感触を得られた機会でした。

参加した研修について

現在通訳研修に参加しています。安全保障・政治・経済など様々な題材の用語を学ぶとともに、音声を聞いてすぐに訳出する実践練習をしています。文法的な語順が異なる日本語・英語間の通訳は難しいですが、上手に訳せた時は嬉しいです。

息抜きとして、
趣味の旅行を楽しんでいます！

会議での発言内容を先輩職員に相談しながら
会議室に向かいます！

ある1日の流れ

10:00 通訳研修
週2回、都内の通訳学校に通っています。

12:00 昼休み
通訳研修が終わり、同期とランチに行きます。

13:00 出勤
デスクに着いたらメールを確認し、その日一日のやることを整理します。

14:00 オンライン会議
サイバーについて他国と話し合うオンライン会議に参加します。上司が発言した内容を記録する役割を任されることが多いです。

15:00 翻訳
他国との会議で使用する資料を翻訳します。

17:00 総括業務
他課や他省庁との調整業務や、国会議員からの問い合わせ対応を行ったりします。

18:45 退勤
同期や大学の友人と飲みに行きます！

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認
時差の関係で米国から夜の間に連絡が来ていることも多いので、出勤したらまずメールを確認します。

10:30 通訳業務
防衛省高官が米国政府関係者等と面会する際の通訳を担当します。事前に参考資料の英訳を確認し、専門用語リストを用意する等、万全の準備をして面会に臨むよう心がけています。

12:00 昼休み
時々省から出て、近くのお店で同期とランチを楽しみます。午後の勤務に向けたリフレッシュにもなります。

13:00 面会調整
米国関係者から防衛省に来る様々な面会や説明の依頼を検討し、対応すべきものについては省内関係者の予定を調整したり、会議資料を準備します。

15:00 協議の準備
外国政府との協議に向けて、主として準備に当たる上司の補佐を行います。会議場所のレイアウト調整のような細かい点から、協議内容に関する他部署との調整の支援まで、やるべきことは多岐にわたります。

18:15 退勤
次の日にやることを整理して退勤します。時には同期の仲間や友人と飲みに行きます。

外国政府関係者との面会に通訳として対応しています。

海外出張に同行する機会もあります。

現在の職務内容について

所属部署では、日本の安全保障戦略の基軸である日米同盟や、日米を軸とした地域のパートナー国との多国間連携を推進していくための様々な取り組みを行っています。その中で、米国政府との協議、高官同士の面会に向けた調整業務に従事する他、米国及び英語で実施される他国との面会・会談に通訳として対応しています。

仕事のやりがいについて

日米の政府間協議は報道で取り上げられることも多く、調整に関与した協議をニュースで見ることもあるので、ほっとすると同時に達成感があります。また専門職員は若手の頃から通訳者として様々な会議に出席するチャンスがありますが、事前準備が大変な分、無事終わった時はやりがいも大きいです。

専門職員として普段心掛けていることは

他国との調整においては、自分の対応が防衛省、ひいては日本政府への印象を左右しかねないという思いを持ち、また母国語ではない英語を用いるため、特に丁寧なコミュニケーションを行うよう心掛けています。同時に、一人の事務官として省内の他部署や外部の機関との調整業務に従事することも多いので、自分の職種にこだわらずに目の前にある仕事に前向きに取り組むようにしています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

通訳としてある会談に参加した際、自分が高官の言葉を訳した後に「･･･という非常に良いご発言があった、自分はこう思う･･･」と先方から噛み合った応答があり、こちらの言いたいことをしっかり伝えられたことは印象深く覚えています。どう訳そうか毎夜悩んだフレーズでもあり、「通訳は準備が9割」という言葉を実感した出来事でもありました。

「ことば」を駆使し平和を守る

To be a linguistic mediator for our security

入省6年目

防衛政策局 日米防衛協力課（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 英語
■趣味 旅行、ゴルフ（鋭意練習中）

試験対策で重視したこと
安全保障関連の時事問題についての情報収集、面接対策

専門職

陸上自衛隊

グローバルな舞台で成長し続けよう

HP　パンフレット　X

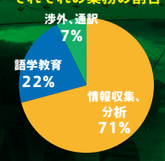
役割・特色

陸上自衛隊は、わが国の「安全・安心・平和」を守るため、多種多様な任務に邁進しています。その中でも、専門職員は近年の諸外国における活動や防衛協力等の所要が増大している中、情報収集・分析、語学教育、渉外・通訳等において、陸上自衛隊の活動を根底から支えています。毎年、英語だけでなく様々な言語からの採用も積極的に行っているので、あなたの語学力を生かせる場が陸上自衛隊に必ずあります。

業務内容

公刊情報等の様々な媒体からの各国の情報を調査分析する情報収集・分析業務、自衛官に対して「英語・ロシア語・中国語・朝鮮語」を教える語学教育業務、国際会議や訓練など他国との交流の場における通訳業務などがあります。

それぞれの業務の割合



主な勤務地と異動の頻度

市ヶ谷、小平　約2～3年程度

研修制度

陸上自衛隊での事務官等に必要な知識習得のための研修 ▶ 3週間
陸上自衛隊での通訳能力向上のための研修 ▶ 5カ月程度
民間語学学校での通訳コース受講 ▶ 4カ月程度

専門職

海上自衛隊

海上防衛力に不可欠な語学力

HP　パンフレット　X

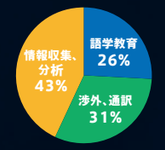
役割・特色

海上自衛隊は、周囲を海に囲まれたわが国の生命線である、海洋の自由で安全な利用を守るため、日々警戒監視や訓練等に取り組んでいます。その中でも専門職員は、事務官又は教官として、各国との防衛交流に係る業務や、自衛官への教育、各国の情報収集・分析業務等を行い、語学力という大きな長所を生かして、海上防衛に貢献しています。

業務内容

海上自衛隊の専門職員は、語学教育、渉外業務、情報収集・分析業務等を行います。語学教育では、教官として海外留学する自衛官やパイロットとなる自衛官等への英語教育、渉外業務では海外からの高官等の通訳・接遇等、情報収集・分析業務では、様々な地域の情報を担当し、それぞれの業務を横断的に経験することができ、視野の拡大及び業務能力の向上を図ることができます。

それぞれの業務の割合



留学制度　米国 約7カ月

主な勤務地と異動の頻度

市ヶ谷（渉外・情報）、目黒（渉外）、横須賀（教育・情報）、江田島・小月（教育）

研修制度

海上自衛隊での事務官等に必要な知識習得のための研修 ▶ 1カ月
民間語学学校での通訳コース受講 ▶ 渉外業務に従事している間

陸上自衛隊から世界の舞台へ飛び出そう！

Step out of the JGSDF to the World!

入省5年目

陸上幕僚監部 指揮通信システム・情報部 情報課
（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 英語
■趣味 読書、風景写真を撮ること、都内散策

試験対策で重視したこと

苦手科目を克服するよりも得意科目を強化すること

現在の職務内容について

現在勤務する武官業務班は、陸上自衛隊と各国陸軍との相互理解・友好親善の促進を目的とし、陸幕長による各国陸軍参謀長等の公式招待、在京大使館に駐在する各国武官との連絡、陸幕長等の通訳を担っています。

仕事のやりがいについて

公式招待や陸幕長等の出張随行では、ハイレベルな防衛交流の最前線を目の当たりにすることができます。日米同盟を基軸とした多国間での防衛交流・協力の広がりを体感できることにやりがいを感じています。

専門職員として普段心掛けていることは

語学職域にとらわれず、幅広い業務に積極的に取り組むことを心掛けています。現代社会では、英語を話せる人が増えているため、語学力をあくまで「強みのひとつ」として捉え、それ以外の能力を強化していくことが重要と考えます。

参加した研修について

令和3年度に英語通訳集合教育に参加しました。本教育では、軍事英語を中心に高官通訳に必要な知識及び技能を学ぶことができます。「通訳経験がない」、「軍事英語は難しそう」といった不安も解消できると思います。

海外からの来客対応を行うこともあります。

会議で通訳を行う際の事前準備をしています!

ある1日の流れ

8:30　出勤、メール確認
メールを確認し他部署や大使館からの問い合わせ等に返信。班の朝礼で本日の業務を班内に共有します。

9:30　資料作成
陸幕長等に報告すべき事項について報告資料を作成します。担当者として自ら説明を行う場合もあります。

12:00　昼休み
防衛省内にはキッチンカーや弁当販売があります。種類も沢山あるので、気分に合わせて選ぶことができます♪

13:00　懇談における通訳
外国軍や国際機関の高官が来省された際には懇談等で通訳を行います。緊張感はありますが、今後の陸上自衛隊の方向性を知るうえで大変勉強になります。

16:00　出張へ向けたミーティングに参加
出張前には、関係部署と出張中の動きについて認識統一を図るためのミーティングが実施されます。

17:15　退勤
次の日にやることを整理し、退勤。

19:00　同僚と外食
仕事を通じて自衛官・事務官問わず多くの方と仲良くなりました!　防衛省付近の美味しい店を開拓するのも楽しいです♪

空高く、世界を羽ばたく若鷲を育てる

To support eaglets soar up and fly over the Seven Seas

入省1年目

小月教育航空群 小月教育航空隊 小月教育隊
（山口県下関市）

■試験区分 英語
■趣味 アコースティックギター弾き語り

試験対策で重視したこと

ネイティブスピーカーとの英会話を欠かさない。

現在の職務内容について

海上自衛隊のパイロットを目指す学生に、基礎的な英語教育のほか、専門用語に関係する英語教育を行っています。また、部隊運営にかかわる事務にも一部携わっています。

仕事のやりがいについて

これまでの英語学習において経験してきた感覚や方法を、日々の教務を通じ学生に共有できることに大きな魅力を感じます。またそのような業務が、将来彼らのパイロットとしての人生に大きく影響することにも誇りと責任を持っています。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

一日中、車で友人と出かけたり、ギターや読書の時間を設けたり、息抜きのためにあえて何も決めずに気ままに過ごしています。そうすることで平日と休日においての心身のバランスをとっています。

受験希望者へのメッセージ

海上自衛隊では、各自の得意分野を業務に生かせるような働き方が可能です。つまり、入省後すぐに活躍できるステージがあるということです。皆さんの語学力をフルに生かしたいのであれば、防衛省専門職はベストな選択だと思います。

学生一人ひとりに寄り添いながら、
苦手の克服を手助けします。

スケジュールや教務予定について調整中です。

ある1日の流れ

8:00　出勤、メール確認
メールを確認しつつ、1日の予定、やるべきことを整理します。

10:30　教務
学生とのコミュニケーションを絶やさずに、記憶力ベースではなく、本質、体系的な理解から英語能力の向上に繋がる教務を行います。

12:00　昼休み
ランチをとりながら他の教官と学生への教育の方針や問題点について話し合っています。意見交換の場として非常に重要な時間です。

13:00　教務資料作成
担当しているクラスで今後用いる資料等を作成します。常に他の英語教官と重要点について話し合いながら、学生のレベルに合わせた理解しやすい資料作りを心掛けています。

16:45　退勤
翌日の予定を確認し、退勤。

18:30　ジョギング
自宅の周辺を軽く走り、リフレッシュしています。

専門職

航空自衛隊

語学のチカラで、広がる世界

HP　パンフレット　X

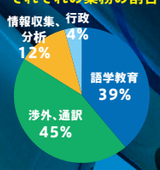
役割・特色

わが国においては「空の警察力」が存在していないため、航空自衛隊は、平時から有事まで一貫してわが国の空の平和と安全を守る唯一の組織となっています。

業務内容

航空自衛隊における専門職員の主な業務内容は「渉外・通訳」「語学教育」「情報収集・分析」「行政事務」があります。また、近年、宇宙という新たな領域への対応、F-35といった最新の装備品の運用等、英語力が必要な任務が広がりを見せています。

それぞれの業務の割合



留学制度

米国 4カ月間（語学教育に従事する者のみ）

主な勤務地と異動の頻度

三沢・横田・府中・目黒・市ヶ谷・十条・小松・小牧・奈良・防府北・新田原・那覇　約3年ごと

研修制度

航空自衛隊の事務官等に必要な基礎的知識習得のための研修
▶ 1カ月程度
渉外・通訳業務に従事している間 ▶ 民間語学学校での通訳コース受講可能

専門職

地方防衛局

日米関係を現場から支える

役割・特色

全国には300を超える自衛隊や在日米軍の基地等があり、日本の防衛、東アジア地域の安定のために日々活動しています。こうした活動が円滑に実施できるよう、その基盤を整備し、地元の理解を得ることが我々地方防衛局に課された使命になります。この使命を果たすために、他の機関と違い事務官等が中心となり全国8カ所（札幌市・仙台市・さいたま市・横浜市・大阪市・広島市・福岡市・嘉手納町）に所在する地方防衛局で様々な施策を実施しています。

業務内容

主な業務としては、自衛隊や在日米軍の基地等の基盤整備と安定的な運用であり、そのための地元の理解を得ることになります。具体的には、日本を取り巻く安全保障環境の変化や技術革新に伴い新たな部隊配備や装備品（戦闘機や戦車など）の導入が必要となり、それに伴う建設工事や地元説明など実施する業務が挙げられます。これらの業務の中でも、専門職の職員は、その語学力を生かして在日米軍との連絡調整業務や通訳業務では欠かせない存在となっています。

HP　パンフレット

英語教育は自衛隊と世界を繋ぐ

English education connects JSDF to the world.

入省3年目

第5術科学校 第2教育部（愛知県小牧市）

■試験区分 英語
■趣味 テニス、温泉巡り

試験対策で重視したこと

過去問題の出題傾向を分析し、対策を練る。

現在の職務内容について

諸外国との協力関係がより重要視される昨今の国際情勢では、語学力の高い自衛官の育成が急務です。我々専門職員の語学能力を生かして、学生の英語4技能（聞く・読む・話す・書く）向上のために自衛官に対する教育を実施しています。

専門職員採用試験のために、準備したことは

専門試験は、過去にどのような問題が出たのか分析し、各問の解き方を自分なりに考え、受験しました。また、論文試験対策のために国防に関する新聞記事をスクラップし、日々見返すことで自分の考えをまとめていきました。

仕事のやりがいについて

学生の成長を見るのが大きなやりがいです。学生たちは勉強法を知らなかったり、過去に英語学習に挫折したりと助けを求めて入校してきます。私自身が培ってきた語学力と教育能力で学生の成長の助けになれた時に、とても喜びを感じます!

参加した研修について

入省2年目に派遣されたアメリカ合衆国国防総省語学研修所においては、世界中の軍人や軍属と共に半年間にわたり英語力と教育能力向上のために勉強をしました。特に、日本人とネイティブの英文法に対する感覚の違いを実感する等、「目から鱗」の英語教育法を学ぶことができ、現在の教官業務の礎になっています。

学生数約10人のクラスで
文法の授業をしています。

基地のテニス部に所属し、
仕事終わりはテニスをしています!

ある1日の流れ

8:15 出勤
朝礼で1日のスケジュールを確認します。

9:20 授業
本日最初の授業は、文法の授業です。英語が苦手な学生でも理解しやすい文法のイメージを伝えることを意識しています。

11:00 米国人講師との打ち合わせ
米国から招へいした英語講師と共同で授業を行うため、授業に向けた打ち合わせをします。もちろんすべて英語なので、ミスコミュニケーションが起こらないよう気を付けます。

12:00 昼休み
基地内の食堂でお昼ご飯を食べます。お気に入りは、たまにコンビニに寄って食べる食後のデザート♪

13:00 学生のプレゼンテーション評価
授業の一環で学生が英語のプレゼンテーションを行うので、米空軍の交換将校と一緒に評価をします。授業は日本語で行いますが、英語を使う機会は多いです。

15:30 授業準備
次の日の授業の準備をします。学生にとって分かりやすい授業にするには、準備がカギを握るといっても過言ではありません。効果的な教育のため、入念に資料などを作っていきます。

17:00 退勤
次の日の予定を確認し、退勤。

17:10 テニス
基地内のテニスコートで汗を流してリフレッシュ!
将来は自衛隊全国テニス大会への出場が目標です。

走るうさぎのように夢を追いかけよう！

Chase your dreams like a rabbit on the run!

入省1年目

沖縄防衛局 企画部 連絡調整課（沖縄県嘉手納町）

■試験区分 英語
■趣味 ペットのうさぎと過ごすこと

試験対策で重視したこと

英語と苦手な数的処理を重点的に勉強しました。

現在の職務内容について

担当している米軍施設に関連する事案の通訳・翻訳業務に加え、米軍への申し入れや米軍施設への団体立入り申請手続き、騒音測定に係る公表業務を行っています。

志望動機について

長年勉強してきた英語を生かせる仕事がしたかったことと、沖縄県で生まれ育ったため防衛・外交（特に米軍基地問題）に関心を持っていたことから、大好きな出身地を拠点として勤務できる可能性が高い、防衛省専門職が私にとって一番良いのではと思ったためです。

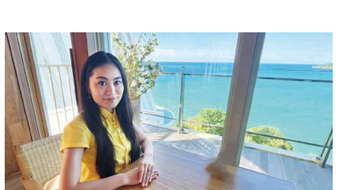
専門職員として普段心掛けていることは

一度出た言葉は取り返せないということを意識して、日本語・英語のどちらにおいても丁寧な言葉遣いを心掛けています。また、通訳の際に私の緊張が伝わって場の雰囲気を乱すことが無いよう、できるだけ穏やかに、そして冷静に対応するようにしています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

県外視察に同行した際に、現地の米軍司令官との会議で通訳をしたことです。どのような質問が飛び交うか不透明な中、なるべく落ち着いて対応した結果、会議が終わった後に先輩職員に「完璧だったよ!」と褒めてもらってとても嬉しかったです。

米軍の渉外官と打ち合わせです!



沖縄の綺麗な海を見るといつも癒やされます。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認
メールを確認して、他部署や外部を含む問い合わせ等に対応しながら、本日やるべき業務に取り掛かります。専門職ということもあり、書類やメール文の翻訳も行います。

10:00 局外での対面通訳
所属課・課外から防衛局外で行われる会議等の通訳をお願いされることがあるので、その際は同行します。デスクワークの合間に外に出ると、良い気分転換になります。

12:00 昼休み
忙しい日も穏やかな日もお腹が空いてしまうので、いつもお昼時間を心待ちにしています。

13:30 米軍との電話会議
ほぼ毎週行われる米軍との電話会議にて、私が担当する施設の議題があれば通訳として参加します。通訳をするのは緊張しますが、なるべく楽しめるように心がけています。

14:10 通訳の勉強会に参加
本省の地方協力局が主催している通訳の勉強会にオンラインで参加します。本省で英語業務に携わり努力を重ねている先輩職員を見て、いつも刺激を受けています。

17:15 退勤
明日取り組む業務を整理して、退勤です。
なるべく定時に帰れるよう心掛けています。

18:30 自宅に到着
愛しい夫とペットのうさちゃんと楽しく過ごします。
今日も一日お疲れ様でした!

専門職

情報本部

HP　パンフレット

インテリジェンスで未来を守る

役割・特色

情報本部は平成9年に創設された、わが国最大の情報機関です。情報本部で勤務する専門職員は、充実した各種研修により、職務に必要な語学能力や分析能力の向上が期待できます。※採用実績のある言語：英語・ロシア語・中国語・朝鮮語・フランス語・アラビア語・ペルシャ語・インドネシア語

業務内容

国際軍事情勢等について、様々な情報源から得た情報に基づく総合的な分析を実施し、分かりやすい成果物（プロダクト）にまとめ、政策決定者（内閣総理大臣や防衛大臣等）や、自衛隊の部隊運用者等に提供します。国外の関係機関等との情報交換に際し、調整や通訳などを実施します。

留学制度　大学院の修士課程は期間が2年間、留学先は国内・国外で、博士課程は期間が3年間、留学先は国内です。（選抜制）

主な勤務地と異動の頻度　基本的に東京（市ヶ谷）での勤務となります。希望者には、他省庁出向や、海外勤務の機会もあります。

研修制度　大学院留学制度のほか、部外の通訳学校での研修機会等が用意されています。

あなたの優れた専門知識が、国家安全保障に大きく貢献

With your great expertise comes great contribution to national security

入省10年目

分析部（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 英語
■趣味 海外ドラマ・映画の鑑賞

試験対策で重視したこと
国際情勢に関する英文記事を毎日読むこと

現在の職務内容について

担当する国・地域の外交関係や軍事情勢について、日々情報収集をし分析プロダクトを作成しています。また、政策及び運用担当部局の情報要求に基づき、報告資料を作成しプレゼンテーションを実施しています。

仕事のやりがいについて

若手のうちから高官に対し直接報告ができます。私も入省2年目から5年目の間に、事務次官や統合幕僚長に対し地域情勢や担当国の安全保障政策について自ら説明する機会を得ることができ、やりがいを感じることができました。

専門職員として普段心掛けていることは

担当する国・地域の専門家として情勢分析に携わることが常に求められるので、職務に必要な専門知識を日頃から習得し続けることを心掛けています。また、国外出張や外国機関との会議の機会もあるので、常に英語力の向上に努めています。

参加した研修について

米国の首都ワシントンD.C.に所在する大学院（修士課程）に留学する機会をいただきました。国際関係の理論や軍事戦略について深く学ぶことで、国際情勢を分析するうえで不可欠な見識を身につけることができ、普段の分析業務に生かされています。

ある1日の流れ

7:30　出勤、ニュースチェック
早出勤務を利用して通勤ラッシュを避けています。出勤後はまず、担当する国・地域に関するニュースや政府発表に目を通し、情報収集を実施します。

9:30　情報収集・資料作成
担当する国の外交動向について、同国の狙いや今後の見通しに関する分析プロダクトを作成します。

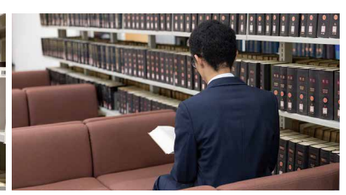
12:00　昼休み
お弁当やコンビニ、食堂など、省内に様々な選択肢があります。同僚と省外で食事をすることもあります。

13:00　資料作成
引き続き分析プロダクトを作成します。関係する部署の担当者と相談しながら担当案を作成します。

16:00　資料報告
完成した担当案をもとに、上司との議論や決裁を経て、無事に分析プロダクトが完成です。

16:15　退勤
翌日の予定や業務内容を確認・整理し、退勤です。早出勤務の分、夕方以降は家族との時間をゆっくり過ごすことができます。

報告に向けて情報収集!



日頃から知識の習得を大事にしています。

ある1日の流れ

8:00　出勤、メール確認
少し早めに出勤することで、満員電車を回避しています!

8:15　ニュースチェック
色々なメディアを確認し、多角的な視点を持つよう心掛けています。

9:00　朝のミーティング
上司や同僚とその日の予定等を共有します。

11:00　資料作成
ロシア語の記事を翻訳し、日々集めた情報をまとめてミーティング用の資料やプロダクトを作成しています。

12:00　昼休み
厚生棟でお弁当を食べています。同僚とおしゃべりしたり、コンビニでお菓子を買ったり、毎日お昼の時間がとても楽しみです!

13:00　資料作成
午前中に作成した資料の確認を上司に依頼。どこを改善したらより分かりやすくなるのかなど、前向きなフィードバックをもらい、それをもとに修正します。

16:45　退勤
机の上を整理し、退勤。

19:00　家でリフレッシュ
最近買ったお気に入りのヨガマットの上で、トレーニングやストレッチをしてリフレッシュしています。

上司に相談しながら資料を作成しています。

外の景色を見ながら打ち合わせ内容を頭の中で整理中です!

現在の職務内容について

公刊資料等をもとに、対象国についての情報を収集・蓄積し、分析・評価を行っています。分析に基づき情報資料を作成するほか、必要に応じて報告を行うこともあります。

専門職員採用試験のために、準備したことは

特に語学試験（ロシア語）に不安を感じていたため、大学のロシア語の先生に、解いた過去問を添削してもらいました。1次試験終了後は、同じく採用試験を受けている友人と面接の練習を繰り返し行いました。

仕事のやりがいについて

入省1年目でも、作成した資料を用いて高官に報告する機会があったり、作成資料が大臣室に入ったりなど、自分の仕事が日本の安全保障に繋がっていることを実感する機会が多くあり、モチベーションとなっています。

参加した研修について

大学で安全保障や軍事に関することをほとんど学んでいなかったため、入省当初は自分にこの仕事ができるのかとても不安でした。しかし、初任時の教育において、基本事項から読むべき本までき め細かく指導してもらい、仕事をするうえで必要な知識を身につけることができました。

知識を生かし、日本の安全保障に貢献する

Используя свои знания, вносить свой вклад в обеспечение безопасности Японии

入省2年目

分析部（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 ロシア語
■趣味 食べること、ボルダリング

試験対策で重視したこと
早めに過去問を取り寄せ出題傾向を確認する

専門職

防衛装備庁

HP　パンフレット　X

求ム、交渉者～国際装備行政の第一線～

役割・特色

防衛装備庁では国内のみならず海外の企業からも調達をしています。また、米国にも事務所があり、米国防省との調整を行っています。ワシントンD.C.事務所、ロサンゼルス事務所、サンフランシスコ事務所、デイトン事務所の計4カ所にそれぞれ職員が配属され、有償援助調達においては、米国政府と調達の契約履行促進等の調整を実施し、一般輸入調達においては、海外製造企業を直接訪問して契約価格の確認や、履行促進等の調整を実施しています。

業務内容

防衛装備品には、海外製造企業から調達するものが多数あります。その調達方法として、米国政府から直接調達を行う有償援助調達と日本の商社を通して海外製造企業から調達を行う一般輸入調達があり、それらの調整役を担っています。日々、日本に納入された物品と米国の請求内容を確認し、疑問があった場合には米国政府に対して問い合わせをします。また、海外政府機関との会議の際には、資料作成や通訳業務等の語学を用いた業務を行っています。

語学力を生かして、国防に携わることのできる仕事です。

Utilize your language skills for the security/future of Japan

入省1年目

調達事業部 輸入調達官付有償援助調達室
（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 英語
■趣味 ピアノ、映画、洋楽

試験対策で重視したこと
防衛に関わる日英単語を勉強しました。

現在の職務内容について

有償援助調達に関わる仕事を行う部署で、米海軍省等との契約業務を担当しています。米国との契約締結の調整、資料の作成、翻訳等を行っています。日米会議などへ参加する機会も多くあります。

志望動機について

大学で言語学を専攻していたため、通訳業務や翻訳業務に関心がありました。また、昨今のニュースから、日本において安全保障分野の重要性を実感していました。防衛装備品の調達という、自衛隊の活動になくてはならない重要な仕事に語学力を生かして携わることができるという点に、防衛装備庁の魅力を感じました。

参加した研修について

英語通訳研修を受講しており、都内の通訳学校に通っています。単なる語学力だけではなく、通訳のスキルも学ぶため、日々の翻訳業務等に役立っています。また、防衛省における専門的な用語や表現も学ぶことができ、専門職員としての語学力の維持・向上にも繋がっています。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について

友人や同期とランチに出かけたり、家族と旅行をしたりしています。好きなアーティストのライブにも行き、リフレッシュしています。最近は自衛隊の航空祭や音楽祭にも足を運びました。

米国から送付された資料を説明中です！

休日には友人とランチに出かけることもあります。

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認
メールを確認して他部署からの問い合わせ等に対応。業務の優先順位を確認。

10:30 日米会議への参加
米軍関係者との会議に参加します（オンラインで行うこともあります）。ベテランの方の通訳を聞く機会でもあり、勉強になっています。

12:00 昼休み
防衛省内の食堂や近辺のお店で同僚とランチ。市ヶ谷周辺のお店開拓が楽しいです♪

13:00 契約資料の作成
米国からの資料を読み込み、必要な書類を作成します。上司に相談しながら業務を進めています。

16:00 翻訳業務
資料の翻訳をします。わからないことがあればいつでも教えてくれる先輩方がいて心強いです。

18:15 退勤
今日の業務を整理し、次の日にやることを準備・確認の上、退勤。

19:00 夕食
同僚と市ヶ谷周辺のお店で夕食をとって帰ることもあります！

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認
メールを確認して他部署からの問い合わせ等に対応。業務の優先順位を確認。

10:30 他国とのオンライン会議
他国との防衛協力に関するオンライン会議を実施。会議の中で通訳や会議内容の記録を行います。

12:00 昼休み
ランチを食べながら海外のラジオを聴き、業務の息抜きをします。

13:00 会議の議事録作成
午前中に他国との間で実施したオンライン会議の議事録を作成します。

16:00 資料の翻訳
先輩の専門職員とよく相談しながら、会議で使用する資料の英訳作業を行います。

18:15 退勤
その日のうちに片づけるべき業務を済ませた後、退勤。

19:00 映画鑑賞
趣味の映画鑑賞で涙を流して、一日終了です！

外国の高官との会議で通訳を担当。

同僚と相談しながら資料を作成中。

現在の職務内容について

他国との装備技術協力を推進する技術戦略課において、総括・窓口業務及び語学業務を行っています。語学業務では、資料の翻訳作業から、会議における通訳業務も担当しています。

入省後に語学力を維持するために行っていることは

毎日の通勤時間等で海外のラジオを聴くようにし、リスニング力の維持・向上に努めています。ラジオを聴く際は、ただ聴くのではなく、シャドーイングを行うことで効率的なリスニング力向上と集中力維持を図っています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

はじめて他国との会議で通訳を任された際、想定どおりにいかず悔しい思いをしましたが、その日から、日々のリスニング力向上に加え、日→英の通訳練習を専門職の同僚と行うことで能力向上に取り組んできました。まだ芽は出ていませんが、挑戦を続けていきます。

学生時代にやっておいて良かったことは

学生時代から国際関係に興味があったので、その点は良かったと思います。専門職員が活躍する場は国際的な舞台であるため、日々の国際情勢に関心を持ち、広い視点を持つことで、語学業務の質の向上に繋がると思います。

今やるか、一生やらないか

Now or Never

入省2年目

技術戦略部 技術戦略課（東京都新宿区市ヶ谷）

■試験区分 英語
■趣味 映画鑑賞

試験対策で重視したこと
時事問題に関する勉強

Active abroad

日本の平和を海外から守る

海外で活躍する職員

防衛省専門職は、日本国内のみならず、海外出張、海外留学、海外勤務などで、語学力を生かせる環境があります。
海外出張の際は、国際会議や各国軍等との意見交換などに参加し、通訳などに従事します。
また、米国や英国をはじめとする海外の大学院への留学や、米国防省での研修などに参加する機会があります。
本省内部部局、防衛装備庁及び情報本部については、米国においてミサイル防衛や有償援助調達業務に従事するほか、
豪国防省や各国のシンクタンクでの勤務や、外務省に出向し、在外公館において勤務する可能性もあります。
このページでは、海外留学と海外勤務の経験がある職員を紹介します!

時を大切にして、機会を逃さないように

Make use of time, let not advantage slip

国連@ジュネーブへのスタディ・ツアーに参加しました。

〈入省9年目〉

所　属　本省内部部局 国際政策課（東京都新宿区市ヶ谷）
試験区分　英語　趣　味　オペラ鑑賞、紅茶・お酒を飲むこと
試験対策で重視した事
国際情勢や安全保障に関する知識の習得

休みの日には、
大好きなロンドンのロイヤル・オペラを。

現在の職務内容について

日本の安全保障を確保するため、同志国との協力は不可欠です。現在、NATOと北欧との防衛協力を担当しており、具体的な協力の中身を検討するほか、国内外の協議・会議の資料や記録の作成、これに伴う連絡調整等を行っています。

留学ではどんなことを学びましたか

比較的新しい分野である戦略的コミュニケーションの授業が特に面白かったです。偽情報やハイブリッド脅威が増加している今日の国際社会において、各国がどのように政治的メッセージを発信してきたかを学び、効果的な解決方法を模索しました。

留学先での勉強方法を教えてください

課題のリーディングをこなすことは勿論、知識を補強するため、近現代の歴史を学び直したほか、関連ニュースを日々読んでいました。期末課題の論文作成にあたっては、友人とディスカッションする中で理解を深めました。

留学で学んだことをどのように現在の業務に生かしていますか。または、今後どのように生かしていきたいですか

近年、日本と欧州の防衛協力が深まっている中、まさに留学で学んだ安全保障上の課題に対して、各国と具体的にどのように協力していくかを日々実務として行っています。留学で得た知識がベースとなっており、業務に直結しています。

いつも新しい学びがある

I keep working because I learn something new all the time.

休日にD.C.市内のホワイトハウス前で。

〈入省26年目〉

所　属　防衛装備庁 調達事業部 輸入調達官付（東京都新宿区市ヶ谷）
試験区分　英語　趣　味　美術鑑賞、読書
試験対策で重視した事　防衛に関する話題にアンテナを張ること

現在の職務内容について

有償援助調達（FMS）に関する契約や納入確認、精算など会計実務を行う部署で、班長としての管理業務、省内や米国政府機関との調整を行っています。海外のカウンターパートと対面やオンラインで議論を交わす機会もあります。

海外勤務での業務内容を教えてください

米国ワシントンD.C.事務所で一般輸入、FMSの連絡官として3年間勤務しました。米国や欧州の製造企業を訪問し防衛装備品の価格の適正性確認等を行ったり、FMSに関する課題解決のための米国政府機関との調整に携わりました。

海外業務で印象に残っている出来事はありますか

海外の製造企業を訪問した際に、防衛省が調達する装備品の製造過程の説明を受けたり出荷前点検に立ち会ったりする機会があり、日頃の業務をよりリアルに認識するきっかけとなりました。

受験希望者へのメッセージ

防衛省は、様々な機関で幅広く安全保障に関する知識を学ぶことができます。そのような専門性を身につけながら語学力を生かし、国内外で活躍できる場が多くあります。経験を積み、自分の頑張り次第でやり甲斐のある仕事ができると思いますので、ぜひチャレンジしてみてください。仲間として一緒に働くことを楽しみにしています。

CAREER PATH

キャリアパス

防衛省専門職員は、語学力を生かして世界と繋がり、
日本の安全保障のみならず、国際社会の平和と安定に貢献しています。
グローバルな視野を持ち、私たちと共にキャリアを築きましょう。

プレッシャーもやりがいに変え日本の平和に貢献していく

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

生まれ育った日本の平和に少しでも貢献したいという想いから、防衛省を志望しました。地方防衛局では、防衛行政や在日米軍活動について、地方公共団体から理解・協力を得るために情報提供や説明を実施しています。日本の安全保障政策の根底を支える業務に携わることができ、とてもやりがいを感じます。

入省1年目

所　属　北関東防衛局 企画部 地方調整課 連絡調整室（埼玉県さいたま市）
試験区分　英語
趣　味　料理、サイクリング

入省希望者へのメッセージ

国防を担う防衛省での業務は、時にプレッシャーや大変なこともありますが、やりがいに溢れています。防衛省では、皆様がこれまで培ってこられた語学力を軸に活躍できる機会がたくさんあります。

会議に語学担当として参加しています！

語学力を生かして世界と関わりスケールの大きな仕事で成長する

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

学生時代は英語を専攻していたので、英語を使う仕事がしたいと思っていました。語学力を生かし、国家の安全保障を守る政策立案や諸外国との交流など、スケールの大きな仕事に携わることで、自分自身も成長できると考えました。現在は国際政策課で様々な国との防衛協力・交流を進めています。

入省希望者へのメッセージ

防衛省では、諸外国との防衛協力・交流、会議での通訳、資料翻訳など、英語を使う機会が多くあります。専門用語が多く、日々勉強してスキルを高めることが求められますが、大きなやりがいを感じられる仕事です。

入省18年目

所　属　本省内部部局 防衛政策局 国際政策課（東京都新宿区市ヶ谷）
試験区分　英語
趣　味　旅行、映画鑑賞

休日は買い物やカフェに行ってリフレッシュします！

採用 → 係員 → 係長 → 課長補佐 → 管理職

ライフステージの変化にも柔軟な続けやすさも仕事の魅力

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

英語を使う仕事に就きたいと考えていたところ、英語を活用して国防に貢献できる防衛省の専門職に惹かれ、入省しました。現在は米国に留学する自衛官に対し英語教育を実施しています。育休復帰後は育児時間やフレックス等の制度を活用し柔軟に勤務しており、子育てしながらでも働きやすい環境です。

入省希望者へのメッセージ

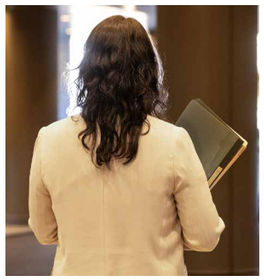
通訳・海外出張が多い渉外業務や英語教育等、専門職の中でも多様な職種があり、様々な経験ができます。今の職場は男女共に育休を取得する人も多く、皆さんのライフステージが変わっても続けやすい仕事です。

入省9年目

所　属　海上自衛隊 第2術科学校 外語教官室（神奈川県横須賀市）
試験区分　英語
趣　味　音楽鑑賞

英語課程学生への教務。

新たな発見に満ちた日々で得る安全保障の一助となっている実感

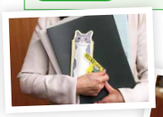


入省動機と現職の仕事のやりがいについて

漠然と国際情勢に関心はありましたが、特に防衛に関する知識もないまま入省しました。何の知識もなかったが故に、異動する度に新たな発見や気づきがあり、飽きません。一見、関係なく思える業務も経験を経ると相互作用し、自らの歩みが日本の安全保障の一助になっていると実感する瞬間にやりがいを感じます。

入省31年目

所　属　情報本部 分析部（東京都新宿区市ヶ谷）
試験区分　英語
特　技　猫との会話


お気に入りの猫グッズ♪

国外カウンターパートとの会議前の最終調整！

入省希望者へのメッセージ

興味がある、それだけで十分です。探求心、冒険心のある人は大歓迎です。自分の得意を伸ばしたい人、自分の得意を見つけたい人、様々な機会や選択肢が用意されています。ぜひ自分の目で確かめてみてください。

ワークライフバランス

あなたと大切な人を幸せにできる働き方があります

男性も女性も共に働きやすい職場となるように、働き方の見直しや、在宅勤務などの育児や介護等と両立して活躍できる勤務環境の整備に取り組み、職員の仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を推進しています。

職場における仕事改革

超過勤務における上限規制

2019年4月より、長時間労働是正のため、超過勤務の上限規制が設定されました。

超過勤務縮減

業務の効率化や上司による業務分担の見直し、業務の優先付け等、超過勤務縮減に向けて取り組んでいます。また、超過勤務の縮減や休暇取得などのワークライフバランスの推進や、テレワーク等の活用に取り組むよう、大臣からメッセージを発信してもらっています。

年次休暇の計画的使用の促進

年間15日以上の年次休暇取得を目標としています。また、年末年始休暇や夏季休暇にプラスしたり、家族の行事や記念日に合わせた休暇の取得を推進しています。

働く時間と場所の柔軟化

テレワークの推進

防衛省・自衛隊においては、テレワークの実施が不可能な業務を除き、全ての機関においてテレワークが実施可能となっております。

フレックスタイム制

フレックスタイム制（1週間あたり平均の勤務時間が38時間45分（4週間の場合155時間）となるように割り振る制度）を利用し、勤務時間数や時間帯を選択できます。

早出遅出勤務

子育てや介護を行う職員だけでなく、修学や業務における疲労蓄積防止のため等に、始業・終業の時刻を繰り上げて（もしくは繰り下げて）勤務することができます。

ライフステージ等に応じた休暇制度

出産・育児

不妊治療休暇
不妊治療に係る通院等のために**年5日**（体外受精及び顕微授精に係る通院等は10日）

産前・産後休暇（女性のみ）
出産予定日**6週前**、出産後**8週間**を経過するまでの期間

配偶者の出産特別休暇（男性のみ）
妻の入院から出産の日後2週間までの間に**2日**

育児参加のための特別休暇（男性のみ）
妻の産前6週間から産後1年以内に**5日**

育児休業
子が**3歳に達する日まで**休業可能

保育時間確保のための特別休暇
生後1歳未満の子を授乳や託児所への送迎等のため、**1日2回それぞれ30分以内**

子の看護のための特別休暇
小学校入学前の子の養育のため**年5日**（2人以上の場合は、10日）

介護

短期介護休暇
介護及びその他必要な世話のため、**年5日**（2人以上の場合は10日）

介護休暇
介護のため、**通算6カ月までの期間内**において指定する期間

介護時間
介護のため、**3年の期間内、1日2時間以内**

WLB室の取り組み紹介について

防衛省・自衛隊では、育児や介護を担うなど時間制約のある職員を含む全ての職員が十分に能力を発揮できるよう、色々な取り組みを行っているよ!

取り組みの一例

広く制度を知ってもらうために「両立支援ハンドブック」を、女性職員のキャリアイメージ形成や活躍紹介のために「ワークスタイル事例集」を作成・配布しているよ! HP からアクセスできるから、ぜひ見てみてね♡

詳しくは
こちらから

※ ワラビーちゃんは、防衛省職員のワークライフバランス推進のための啓発キャラクターです。

また、職員みんなに対して毎月1回程度ワークライフバランスに関わるお知らせや情報をメールマガジンで配信し、みんなの意識啓発も行っているよ!

特に令和3年度～令和7年度にかけては

- テレワークの推進、ペーパーレス化の推進
- 勤務時間管理の徹底
- 男性育休の取得促進
- あらゆる職員が働きやすい職場環境の確立

を重点項目に掲げて、いろいろなことに積極的に取り組んで、みんなが働きやすい職場環境づくりをどんどん進めているよ!!

一般職

温かい職場と家族に感謝

休日は家族でいろんなところにお出かけしています。

所属 防衛大学校 総合情報図書館 事務室（神奈川県横須賀市）
採用試験名と入省年数 防衛省職員採用Ⅲ種試験 入省17年目
試験区分 一般事務　**趣味** 読書、ハンドメイド

活用した支援制度
- 産前・産後休暇
- 育児休業
- フレックスタイム制
- 子の看護のための特別休暇

職場の雰囲気について

上司にも同僚にも恵まれ、職場の雰囲気も良いと思います。職場でもこまめな情報共有を行い、上司や同僚との報連相（報告・連絡・相談）を心掛けています。子供の急な発熱等で休む際も周りの人たちに助けてもらっています。

現在の職務内容について

ネットワークやサーバー等の管理、トラブルシューティング等が主な職務です。防衛大学校ならではの機材や、ネットワーク等に触れられます。

仕事と家庭生活の両立について

我が家ではカレンダーアプリで予定を共有しています。たまにある休日の出勤日や子供が風邪になった場合にどうしても休めない日などは早めに共有しています。共働き家庭のため、皆で協力しています。

専門職

妻と子供の笑顔が仕事の原動力!

親子でドラムが大好き！
将来はプロドラマー ??

所属 航空幕僚監部 防衛部 事業計画第2課（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名と入省年数 防衛省専門職 入省8年目
試験区分 英語　**趣味** 読書、音楽（ドラム演奏）

活用した支援制度
- 育児休業
- 配偶者の出産特別休暇
- 育児参加のための特別休暇
- 子の看護のための特別休暇

現在の職務内容について

宇宙多国間連携・法制協定専門官として勤務しています。米国・豪州・欧州等で国際協議や演習に参加し、宇宙安全保障のあり方について検討するとともに同盟国・同志国・友好国との連携強化を図っています。

仕事と家庭生活の両立について

仕事と育児家事の両立は体力面や精神面で大変ですが「自分のためだけの時間」を作ることを意識しています。電車通勤中や子供が寝ている早朝に、趣味に没頭してストレスを発散しています「自分時間」があると仕事仲間と家族を大切にできます。

受験生へのメッセージ

ワークライフバランス達成には、日々の自己管理と家族の理解が必要です。「やりがいのある仕事」と「大切な家族」があって初めて、天秤は重りを得て釣り合い、充足感を得られるのだと思います。やりがいは防衛省・自衛隊できっと見つけられます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています!

キャリアパス

男性職員も積極的な育児休業取得をぜひ!

子供が打ち上げ花火を
初めて見た時の写真です。

所属 南関東防衛局 調達部 調達計画課（神奈川県横浜市）
採用試験名と入省年数 一般職（大卒程度）入省9年目
試験区分 土木　**趣味** バスケットボール、スポーツ観戦

活用した支援制度
- 配偶者の出産特別休暇
- 育児参加のための特別休暇
- 育児休業
- 子の看護のための特別休暇

育児休業を取得しての感想

私は、3カ月の育児休業を取得しました。始めは、取得期間が繁忙期である年末年始を跨ぐこともあり、育児休業を取得していいものか半信半疑でしたが、直属の上司から「3カ月だけでいいの?」と声をかけてもらい、心置きなく育児休業を取得できました。仕事のない育児だけの生活は、普段の仕事をする生活同等以上に疲れが溜まり、たかが3カ月かもしれませんが、育児の大変さを肌で感じることができました。その経験により、育児休業明けの日常生活でも、週末は勿論、平日の仕事終わりでもなるべく早く家に帰宅し、率先して楽しく育児に励んでいます。

現在の職務内容について

現在の職務内容は、自衛隊施設における施設整備の予算管理、部隊調整などを行っています。各駐屯地や基地に打ち合せのため、定期的に出張することもあります。

受験希望者へのメッセージ

これまで勤務したどの職場も和気あいあいとした雰囲気で、急な年次休暇の取得でも、誰も反対することなく、逆に気遣いの言葉をかけてもらいました。防衛省の職場の雰囲気を知りたい方は、ぜひ説明会等に気軽に足を運んでみてください!

●ライフステージに合わせて選べる働き方

入省	1年目	4年目	5年目	7年目	8年目	9年目
	南関東防衛局調達部土木課で米軍基地における土木工事等の現場工事監督を担当	北関東防衛局調達部土木課で自衛隊施設における土木工事等の現場工事監督を担当	内部部局施設整備官付として全国の陸上自衛隊施設における施設整備の予算管理等を担当	南関東防衛局調達部調達計画課で米軍基地における施設整備の予算管理等を担当	第1子が生まれ配偶者の出産特別休暇・育児参加のための特別休暇（Child Care7）及び育児休業を取得、妻と二人三脚で初めての育児がスタート	自衛隊施設における施設整備の予算管理等を実施、子の看護のための特別休暇の取得やテレワークを実施するなど、仕事と育児の両立に努めた

転勤について

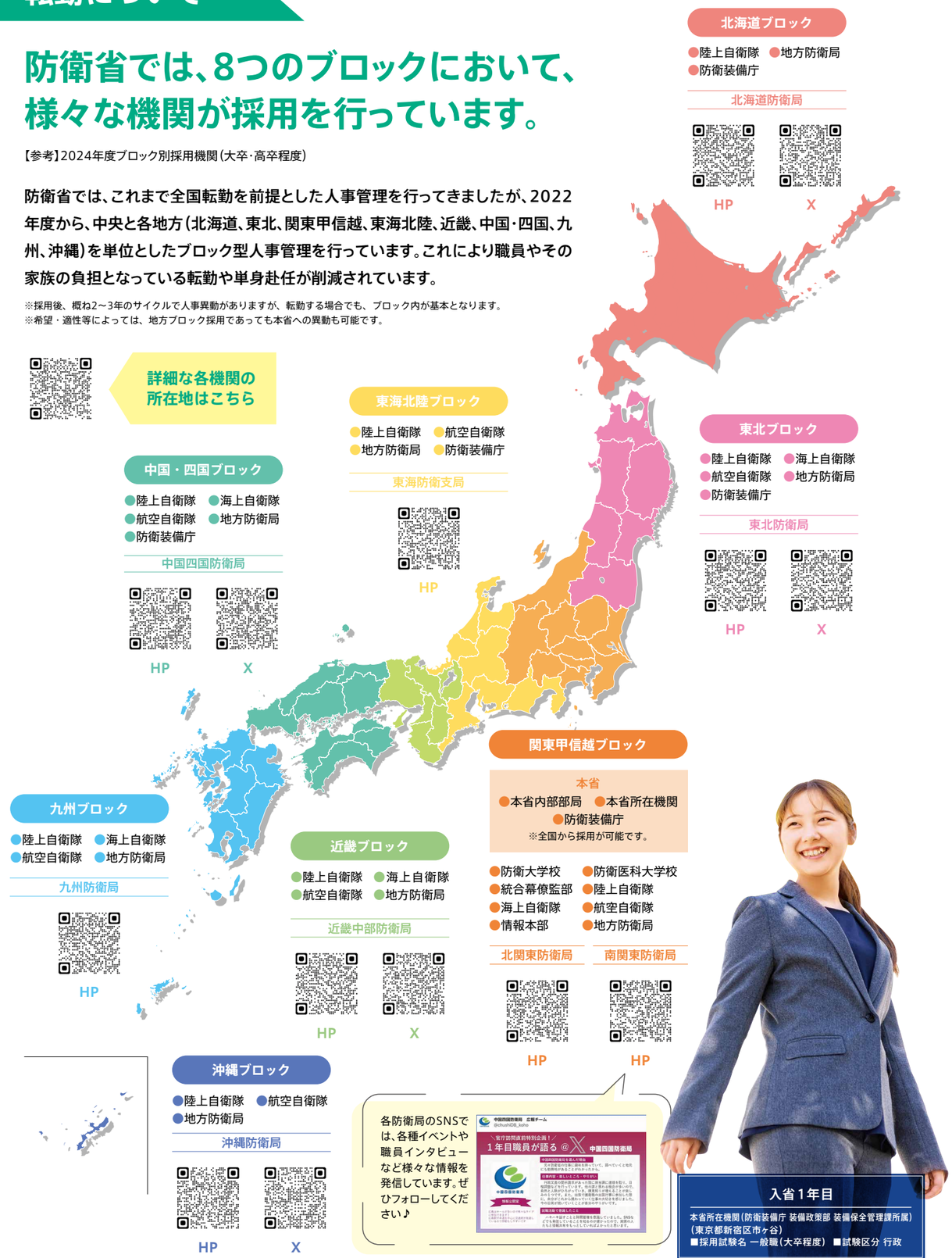
防衛省では、8つのブロックにおいて、様々な機関が採用を行っています。

【参考】2024年度ブロック別採用機関（大卒・高卒程度）

防衛省では、これまで全国転勤を前提とした人事管理を行ってきましたが、2022年度から、中央と各地方（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中国・四国、九州、沖縄）を単位としたブロック型人事管理を行っています。これにより職員やその家族の負担となっている転勤や単身赴任が削減されています。

※採用後、概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でも、ブロック内が基本となります。
※希望・適性等によっては、地方ブロック採用であっても本省への異動も可能です。

詳細な各機関の所在地はこちら



北海道ブロック
- 陸上自衛隊　地方防衛局
- 防衛装備庁

北海道防衛局　HP　X

東北ブロック
- 陸上自衛隊　海上自衛隊
- 航空自衛隊　地方防衛局
- 防衛装備庁

東北防衛局　HP　X

東海北陸ブロック
- 陸上自衛隊　航空自衛隊
- 地方防衛局　防衛装備庁

東海防衛支局　HP

中国・四国ブロック
- 陸上自衛隊　海上自衛隊
- 航空自衛隊　地方防衛局
- 防衛装備庁

中国四国防衛局　HP　X

関東甲信越ブロック

本省
- 本省内部部局　本省所在機関
- 防衛装備庁

※全国から採用が可能です。

- 防衛大学校　防衛医科大学校
- 統合幕僚監部　陸上自衛隊
- 海上自衛隊　航空自衛隊
- 情報本部　地方防衛局

北関東防衛局　HP
南関東防衛局　HP

近畿ブロック
- 陸上自衛隊　海上自衛隊
- 航空自衛隊　地方防衛局

近畿中部防衛局　HP　X

九州ブロック
- 陸上自衛隊　海上自衛隊
- 航空自衛隊　地方防衛局

九州防衛局　HP

沖縄ブロック
- 陸上自衛隊　航空自衛隊
- 地方防衛局

沖縄防衛局　HP　X

各防衛局のSNSでは、各種イベントや職員インタビューなど様々な情報を発信しています。ぜひフォローしてください♪

入省1年目

本省所在機関（防衛装備庁 装備政策部 装備保全管理課所属）（東京都新宿区市ヶ谷）
■採用試験名 一般職（大卒程度）　■試験区分 行政

勤務条件

防衛省は、国家の安全保障を担う重要な役割を担っています。
その使命を果たすために、安心して働ける環境を整えています。

待遇を把握すると未来が現実味を帯びてくる

給　与

採用時の給与は、採用される職務、経験、勤務地等によって異なります。
表は、新規卒業者が東京都特別区に勤務した場合の一例です。
注：一般職（社会人（係員級））の採用時の給与は、採用前の経歴により異なりますが、表では例として、高校卒業後、30歳で採用された場合の支給額です。

一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合 研究職俸給表1級25号俸の場合	264,000円 271,440円
防衛省専門職	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合	264,000円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一）1級	248,880～ 295,200円
一般職（高卒者）	行政職俸給表（一）1級5号俸の場合 研究職俸給表1級5号俸の場合	225,600円 226,080円

手　当
- ●扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある者に、月額6,500円等
- ●住居手当：借家居住者等に、月額最高28,000円
- ●通勤手当：交通機関等利用者に、1カ月最高55,000円
- ●その他：超過勤務手当等
- ●期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）：1年間に俸給などの4.6カ月分

※上記の額は、2025年（令和7年）1月現在の各種規定に基づくものです。

勤務時間
勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等は休みで週休2日制を実施しています。

休暇等
年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日、残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・子の看護・ボランティア等）、介護休暇があります。

しっかりフォローしてくれるから全力で働ける！

福利厚生について

防衛省では、職員一人ひとりが安心して働き続けられるよう、充実した福利厚生制度を整えています。

共済組合

防衛省共済組合は、職員と家族が健康でより快適に生活できるよう、健康保険や年金などの事業のほか、貯金、貸付、各種健診、宿泊関連の助成や、レジャー施設、各種スクールの割引利用などのサービスの提供に係る運営を行っています。

優れた健康管理体制

防衛省には独自の病院が全国各地にあるほか、職場には医療施設が設けられており、職員は職場内で病気等の治療を受けることができます。

食堂・売店等施設

職場には、メニューが充実している食堂・フードコートや、様々な商品を取り扱う売店等があり、働く上で便利な環境となっています。

福利厚生施設

防衛省共済組合直営の宿泊・婚礼・宴会施設や外部委託契約による民間保養施設等が割引金額にて利用できます。

知る！わかる！防衛省

説明会へ行こう

防衛省では、オンライン説明会や全国各地での対面説明会等を数多く計画しているので、ぜひたくさんの説明会に参加して自分が働きたい機関を見つけてください。パンフレットだけでは伝えきれない魅力を、防衛省職員が直接お伝えします！

対面

対面の説明会では、採用担当職員からの業務説明のあと、質疑応答や若手職員を交えた懇談会を実施するほか、職場や施設見学を計画しているものなど、様々な形式があります。

採用先となる機関を検討中の方は、ぜひ機関合同の説明会にご参加いただき、その中で気になる機関を見つけた方は、機関別の説明会にも参加してみてください。また、防衛省は全国各地に勤務地があります。全国の地方防衛局や基地・駐屯地などで説明会を実施していますので、地元で働きたい方や施設を見学してみたい方は、ぜひ足を運んでください。

採用担当や若手職員に直接話が聞ける機会ですので、積極的に質問して疑問を解消しましょう。また、職場の雰囲気を肌で感じ取って、自分に合う職場を見つけてください！

オンライン

対面の説明会に参加したくても、遠方に住んでいて参加が難しいという方などにおすすめ！　対面同様、機関合同や機関別での説明会をオンラインで実施しています。チャットやマイク機能を使用して職員に質問することも可能です！　また、官庁訪問前や採用面接前などは、個別相談をオンラインで実施している機関もあるので、ぜひご利用ください。

【説明会実施例】

- 若手職員との懇談会（全国）
- 地方防衛局、基地・駐屯地などの職場見学会（全国）
- 広報展示室や厚生施設の見学会（本省）
- オンライン個別相談会
- ワークショップ

申込方法

各説明会情報は防衛省HPに掲載されます。参加したい説明会を見つけて、お申込ください。

試験区分を選択

『採用情報』ページ内にある「一般職（大卒）」「一般職（高卒・社会人）」「防衛省専門職」から興味のある試験区分を選択して、各説明会情報をご確認ください。

説明会開催予定をチェック！

説明会スケジュールは、一覧表とカレンダーで表示可能です。開催形式、ブロック別、機関別など、検索条件を絞り込めます。

申込フォームを入力して、予約!

参加したい説明会を見つけたら、タイトルをクリックして詳細ページをご確認ください。申込フォームに必要事項を入力して、申込ボタンをクリックして予約完了です!

説明会スケジュール一覧表はこちらから

一般職（大卒程度）

一般職（高卒者・社会人）

防衛省専門職

知りたい気持ちに直結 充実のコンテンツ

防衛省HPでは、各機関の紹介や、防衛省の取り組みについて詳しく知ることができるコンテンツがたくさんあります。
また、一般職の官庁訪問や、防衛省専門職の採用試験についても、防衛省HPからお申込いただけます。

もっと詳しく機関について知るにはどうすればいい?

機関紹介ページへ

各機関の採用パンフレットが掲載されているので、気になる機関の詳細をぜひご確認ください！　説明会に参加する方も事前にパンフレットを読むことで、より理解が深まります。

機関名をクリックして
各機関の紹介ページへ

官庁訪問に参加するにはどうすればいいの？

官庁訪問申込ページへ

防衛省では全国で官庁訪問を実施しています。官庁訪問を希望するブロックにお申込ください。

※一般職（大卒程度）試験では、本省、技術区分は全国採用です。それ以外は一次試験の地区に準じたブロックでお申込ください。

一般職（大卒程度）
採用情報

一般職（高卒者・社会人）
採用情報

防衛省専門職試験に申し込みたい!

防衛省専門職試験申込ページへ

防衛省HPに受験案内が掲載されますので、それに記載されている申込方法に従い、お申込ください。また、メーリングリストに登録すると、防衛省専門職の説明会等の関連情報が配信されますので、ぜひご利用ください!

防衛省専門職採用情報
★メーリングリスト登録も
こちらから!

リアルタイムな情報にアクセスできる各種SNSをチェックしよう

防衛省採用チームのXとInstagramでは、採用に関する情報を随時発信しています。
勉強の息抜きや移動時間に、ぜひチェックしてみてください♪

防衛省採用チーム

説明会情報や機関・ブロック紹介、
職員のインタビュー動画など、採用情報をチェック!

防衛省採用チーム

文字数が多いInstagramでは、
さらに詳細な情報を
掲載しています!